

# 令和5年度2月定例記者会見 次第

日時：2月21日（水）13時30分

会場：糸島市役所 庁議室

## 【出席者】

〔伊都国記者会〕朝日新聞社、糸島新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、  
読売新聞社、NHK福岡放送局、時事通信社

〔糸島市〕市長、副市長、教育長、関係課（下記参照）

## 1 市長あいさつ

## 2 案件

- |                                |                 |
|--------------------------------|-----------------|
| ①令和6年糸島市議会第1回定例会提出議案について       | 【市長発表】<br>総務課   |
| ②令和5年度糸島市補正予算（第10号等）の概要について    | 【市長発表】<br>財政課   |
| ③令和6年度糸島市当初予算の概要について           | 【市長発表】<br>財政課   |
| ④脱炭素の糸島生活に向けて調査～トヨタ・モビリティ基金と連携 | 【市長発表】<br>企画秘書課 |
| ⑤糸島サンセットライン 二見ヶ浦～芥屋区間でバスの実証運行  | ブランド政策課         |

## 3 懇談・その他

■次回定例記者会見の開催日時（予定）

日時：3月26日（火）13時30分～

場所：糸島市役所 庁議室

## 令和6年糸島市議会第1回定例会提出議案について

- ☆ 2月29日から開会予定の糸島市議会第1回定例会に付議する議案を、本日送付いたしました。
- ☆ 案件といたしましては、諮問第1号「人権擁護委員の候補者の推薦について」から議案第39号「令和6年度糸島市下水道事業会計予算」までの40議案を提案させていただくこととしております。

### ※提出議案 40件

#### ◇ 人事案件〔8件〕

- 人権擁護委員の候補者の推薦について（6件）
- 教育長の任命について
- 公平委員会委員の選任について

#### ◇ 条例議案〔14件〕

##### 【廃止条例1件】

- 糸島市青少年育成基金条例を廃止する条例について

##### 【新規条例1件】

- 糸島市教育支援センター条例について

##### 【全部改正条例1件】

- 糸島市子育て支援センター条例について

##### 【一部改正条例11件】

- 糸島市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例について
- 糸島市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について
- 糸島市手数料条例の一部を改正する条例について
- 糸島市重度障がい者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について
- 糸島市介護保険条例の一部を改正する条例について
- 糸島市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等に関する条例の一部を改正する条例について
- 糸島市漁港管理条例の一部を改正する条例について
- 糸島市建築行為等に伴う道路後退に関する条例の一部を改正する条例について
- 糸島市営住宅条例の一部を改正する条例について
- 糸島市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について
- 糸島市水道事業給水条例の一部を改正する条例について

◇ その他の議案〔1件〕  
財産の貸付けについて

◇ 補正予算〔7件〕  
令和5年度糸島市一般会計補正予算（第10号）  
令和5年度糸島市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）  
令和5年度糸島市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）  
令和5年度糸島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）  
令和5年度糸島市渡船事業特別会計補正予算（第2号）  
令和5年度糸島市水道事業会計補正予算（第2号）  
令和5年度糸島市下水道事業会計補正予算（第2号）

◇ 当初予算〔10件〕  
令和6年度糸島市一般会計予算  
令和6年度糸島市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算  
令和6年度糸島市国民健康保険事業特別会計予算  
令和6年度糸島市介護保険事業特別会計予算  
令和6年度糸島市後期高齢者医療特別会計予算  
令和6年度糸島市渡船事業特別会計予算  
令和6年度糸島市二丈福吉財産区特別会計予算  
令和6年度糸島市二丈一貴山財産区特別会計予算  
令和6年度糸島市水道事業会計予算  
令和6年度糸島市下水道事業会計予算

☆ 議案の内容といたしましては、

## ●人事案件（8件）

### 【総務課、人権・男女共同参画推進課】

#### 諮問第1号～諮問第6号 人権擁護委員の候補者の推薦について

※ 人権擁護委員の任期満了に伴い、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、市長が法務大臣に人権擁護委員の候補者を推薦するに当たり、議会の意見を求めるもの。

- ・井上 日出海（いのうえ ひでみ、怡土校区、新任）
- ・梶原 昌（かじわら あきら、一貴山校区、新任）
- ・吉村 啓二（よしむら けいじ、深江校区、新任）
- ・福有 雅子（ふくあり まさこ、可也校区、新任）
- ・平野 順子（ひらの じゅんこ、桜野校区、新任）
- ・谷山 篤子（たにやま あつこ、引津校区、新任）
- ・令和6年7月1日から令和9年6月30日まで（3年間）

**【総務課、教育総務課】**

**議案第6号 教育長の任命について**

※ 教育長の任期満了に伴い、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、市長が教育長を任命するに当たり、議会の同意を求めるもの。

任期 令和6年3月5日から令和9年3月4日まで（3年間）

・家宇治 正幸（いえずじ まさゆき、再任）

**【総務課、監査事務局】**

**議案7号 公平委員会委員の選任について**

※ 公平委員会委員の任期満了に伴い、地方公務員法第9条の2第2項の規定により、市長が委員を選任するに当たり、議会の同意を求めるもの。

任期 令和6年3月9日から令和10年3月8日まで（4年間）

・宗 真司（そう しんじ、新任）

**●条例議案（14件）**

**〔廃止（1件）〕**

**【生涯学習課】**

**議案第8号 糸島市青少年育成基金条例を廃止する条例について**

※ 糸島市青少年育成基金を廃止するため、条例を廃止するもの。

**〔新規（1件）〕**

**【学校教育課】**

**議案第9号 糸島市教育支援センター条例について**

※ 特別な支援を要する児童生徒の集団生活への適応、情緒の安定、基本的な生活習慣の改善等のための相談、支援及び指導を行うことにより、その社会的自立に資するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第30条の規定に基づき、糸島市教育支援センターを設置するもの。

**〔全部改正（1件）〕**

**【子育て支援課】**

**議案第10号 糸島市子育て支援センター条例について**

※ 地方自治法第244条の2第3項の規定により、糸島市子育て支援センターの管理を指定管理者に行わせるため、条例の全部を改正するもの。

〔一部改正（11件）〕

【子ども課】

議案第11号 糸島市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例について

※ 糸島市こども施策推進協議会を附属機関として設置するため、条例を改正するもの。

【情報政策課、子育て支援課】

議案第12号 糸島市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について

※ 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律及び母子保健法の一部改正に伴い、条例を改正するもの。

【予防課】

議案第13号 糸島市手数料条例の一部を改正する条例について

※ 地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部改正に伴い、条例を改正するもの。

【地域福祉課】

議案第14号 糸島市重度障がい者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について

※ 児童福祉法の一部改正に伴い、条例を改正するもの。

【介護・高齢者支援課】

議案第15号 糸島市介護保険条例の一部を改正する条例について

※ 介護保険法第129条の規定及び第9期糸島市介護保険事業計画に基づき、令和6年度から令和8年度までの各年度における保険料率等を定めるとともに、介護保険法施行令の一部改正に伴い、条例を改正するもの。

【介護・高齢者支援課】

議案第16号 糸島市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等に関する条例の一部を改正する条例について

※ 指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を見直すため、条例を改正するもの。

【水産林務課】

議案第17号 糸島市漁港管理条例の一部を改正する条例について

※ 漁港漁場整備法の一部改正に伴い、条例を改正するもの。

【都市計画課】

議案第18号 糸島市建築行為等に伴う道路後退に関する条例の一部を改正する条例について

※ 建築基準法の一部改正に伴い、条例を改正するもの。

### 【都市施設課】

#### 議案第19号 糸島市営住宅条例の一部を改正する条例について

- ※ 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律の一部改正に伴い、及び第1町裏団地を除却するため、条例を改正するもの。

### 【業務課】

#### 議案第20号 糸島市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について

- ※ 地方自治法の一部改正に伴い、条例を改正するもの。

### 【水道課】

#### 議案第21号 糸島市水道事業給水条例の一部を改正する条例について

- ※ 水道法の一部改正に伴い、条例を改正するもの。

## ●その他の議案（1件）

### 【商工振興課】

#### 議案第22号 財産の貸付けについて

- ※ 公有財産である糸島市役所第三別館を貸し付けるため、議会の議決を求めるもの。

貸付価格 年額1,728,000円

貸付期間 令和6年4月1日から令和10年8月31日まで

契約の相手方 新日本製薬株式会社

代表取締役社長 後藤 孝洋

## ●令和5年度補正予算（7件）

### 【財政課】

#### 議案第23号 令和5年度糸島市一般会計補正予算（第10号）

- ※ 今回の補正：10億9,347万7千円を減額し、予算総額522億3,486万7千円とする。

【別途財政課作成資料あり】

### 【国保年金課】

#### 議案第24号 令和5年度糸島市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）

- ※ 今回の補正：101万5千円を減額し、予算総額133億3,335万9千円とする。

### 【介護・高齢者支援課】

#### 議案第25号 令和5年度糸島市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）

- ※ 今回の補正：4,681万9千円を減額し、予算総額96億5,007万4千円とする。

**【国保年金課】**

議案第26号 令和5年度糸島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）

※ 今回の補正：1,617万4千円を減額し、予算総額17億3,793万8千円とする。

**【コミュニティ推進課】**

議案第27号 令和5年度糸島市渡船事業特別会計補正予算（第2号）

※ 今回の補正：22万8千円を減額し、予算総額9,302万5千円とする。

**【業務課】**

議案第28号 令和5年度糸島市水道事業会計補正予算（第2号）

※ 今回の補正：収益的収入及び支出の既決予定額の補正等

**【業務課】**

議案第29号 令和5年度糸島市下水道事業会計補正予算（第2号）

※ 今回の補正：収益的収入及び支出の既決予定額の補正等

**●令和6年度当初予算（10件）**

**【財政課】**

議案第30号 令和6年度糸島市一般会計予算

※ 予算総額を456億6,397万8千円とする。

**【別途財政課作成資料あり】**

**【人権・男女共同参画推進課】**

議案第31号 令和6年度糸島市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算

※ 予算総額を908万3千円とする。

**【国保年金課】**

議案第32号 令和6年度糸島市国民健康保険事業特別会計予算

※ 予算総額を130億5,779万3千円とする。

**【介護・高齢者支援課】**

議案第33号 令和6年度糸島市介護保険事業特別会計予算

※ 予算総額を87億9,504万円とする。

**【国保年金課】**

議案第34号 令和6年度糸島市後期高齢者医療特別会計予算

※ 予算総額を19億3,578万1千円とする。

**【コミュニティ推進課】**

議案第35号 令和6年度糸島市渡船事業特別会計予算

※ 予算総額を1億242万9千円とする。

**【水産林務課】**

議案第36号 令和6年度糸島市二丈福吉財産区特別会計予算

※ 予算総額を229万円とする。

**【水産林務課】**

議案第37号 令和6年度糸島市二丈一貴山財産区特別会計予算

※ 予算総額を188万円とする。

**【業務課】**

議案第38号 令和6年度糸島市水道事業会計予算

**【業務課】**

議案第39号 令和6年度糸島市下水道事業会計予算

◆問合せ先

総務部 総務課 (担当：藤嶋)

TEL 323-1111 (代表) 内線1210

332-2100 (直通)



# 令和5年度一般会計補正予算(第10号)等の概要 (令和6年 第1回定例会)

## ■一般会計補正予算(第10号)

補正額 ▲10億9,347万7千円

補正後予算総額 522億3,486万7千円

今回の補正予算は、能登半島地震義援金やインフルエンザ流行に伴う医療費や基金積立金等による増額、また年度末にあたり各事務事業の精算による減額等を計上しています。

主な事業は、以下のとおりです。

## <補正予算に係る主な事業>

( ) は、所管課

### 【一般会計：歳出】

#### 2款 総務費

◆P36~37 新庁舎整備事業費 ▲1億4,312万3千円

○新庁舎本体工事の完了に伴う減額。(令和7年度まで一部事業あり)

○財源：国庫補助、地方債、基金繰入金 (公共施設管理課)

◆P44~45 被災地支援事業費(能登半島地震義援金) 500万円

○日本赤十字社を通じて、被災地石川県等への義援金を計上。

(地域福祉課)

#### 3款 民生費

◆P52~53 住民税非課税世帯等給付事業費 ▲1億127万円

○住民税非課税世帯等給付金(3万円)の事業完了による減額。

○財源：国庫補助 (福祉保護課)

**◆ P 52～55 住民税非課税世帯等支援給付事業費** **▲1億5,922万8千円**

○住民税非課税世帯等支援給付金（7万円）の決算見込みによる減額。

○財源：国庫補助 (福祉保護課)

**◆ P 56～57 就学前教育・保育施設整備事業費** **▲9,500万6千円**

○認可保育所の新設2園について、1園は不採択による減額。採択となった1園については、令和6年4月以降の着工となったことによる減額。

○財源：国庫補助、基金繰入金 (子ども課)

**◆ P 58～59 子ども医療対策費** **3,485万3千円**

○新型コロナウイルスの5類への移行とインフルエンザ流行による医療費の増額。

○財源：県補助 (子ども課)

**4 款 衛生費**

**◆ P 64～65 新型コロナウイルスワクチン接種事業費** **▲2億774万7千円**

○予防接種事業の精算による減額。

○財源：国庫補助 (健康づくり課)

**◆ P 66～69 ごみ焼却処理施設管理運営費** **▲7,235万1千円**

○燃料費（コークス）や薬品費の単価の減及びごみ処理量の減に伴う燃料費等の減額。

(環境政策課)

**6 款 農林水産業費**

**◆ P 70～71 新規就農者支援事業費** **▲4,497万3千円**

○新規就農者育成総合対策事業補助金等の確定による減額。

○財源：県補助 (農業振興課)

**◆ P 70～71 高収益型園芸農業関係費** **▲4,192万3千円**

○活力ある高収益型園芸産地育成事業補助金の確定による減額。

○財源：県補助 (農業振興課)

**◆ P 72～73 普通作振興費** **▲4,392万8千円**

○堆肥利用拡大ワンヘルス推進事業補助金等の確定による減額。

○財源：県補助 (農業振興課)

## 8 款 土木費

### ◆ P78～79 道路整備事業費 ▲4,147万2千円

○社会資本整備総合交付金配分額の確定による工事費の減額。

○財源：国庫補助、地方債 (建設課)

### ◆ P82～83 県営街路整備事業費 ▲5,366万6千円

○県工事の着手時期の延期に伴い、負担金を減額。

○財源：地方債 (建設課)

## 10 款 教育費

### ◆ P90～91 小学校設備設置事業費 ▲9,937万円

○前原小学校ほか7校の特別教室空調設備設置工事等の決算見込みによる減額。

○財源：地方債、基金繰入金 (教育総務課)

### ◆ P94～95 国宝、重要文化財保存事業費 ▲5,241万3千円

○国庫補助額の確定に伴い、事業費を減額。

○財源：国庫補助、県補助、地方債、基金繰入金 (文化課)

### ◆ P94～95 埋蔵文化財発掘調査事業費 ▲8,727万7千円

○開発計画の遅れに伴い、発掘調査時期が延期したため事業費を減額。

○財源：文化財整備費受託事業収入 (文化課)

## 11 款 災害復旧費

### ◆ P98～101 農業用施設災害復旧費 ▲8,490万1千円

○令和5年7月豪雨により被災した農業用施設の災害復旧費について、国の災害査定結果により減額。

○財源：国庫補助、県補助、地方債、分担金 (農地政策課)

## 13 款 諸支出金

### ◆ P100～101 財政調整基金積立金 3億5,200万円

○歳入歳出収支により財政調整基金への積立。 (財政課)

### ◆ P100～101 減債基金積立金 6億7,039万5千円

○普通交付税の再算定及び将来的な公債費増に対する積立。 (財政課)

## 【一般会計：歳入】

### 1 款 市税

◆ P14~15 個人市民税（所得割） 1億円

○納税義務者（給与所得）の所得増により増額。 （税務課）

◆ P14~15 固定資産税（家屋） 2,000万円

○新築家屋の増加により増額。 （税務課）

### 6 款 法人事業税交付金

◆ P14~15 法人事業交付金 6,500万円

○決算見込みによる増額。 （財政課）

### 1 1 款 地方交付税

◆ P14~15 普通地方交付税 2億3,106万4千円

○普通交付税再算定による増額。 （財政課）

### 1 5 款 国庫支出金

◆ P18~21 国庫負担金、国庫補助金等 ▲6億8,831万3千円

○国補助事業の決算見込みによる減額。  
（企画秘書課、環境政策課、健康づくり課、地域福祉課、子ども課等）

### 1 6 款 県支出金

◆ P22~25 県負担金、県補助金等 ▲2億6,834万2千円

○県補助事業の決算見込みによる減額。  
（農業振興課、農地政策課、子ども課等）

### 2 2 款 市債

◆ P28~31 合併推進債他 ▲1億9,950万円

○起債対象事業の決算見込みに伴い市債の減額。  
（公共施設管理課、財政課、建設課、農地政策課、教育総務課等）

■第2表 継続費補正 P 6

変更 3件

■第3表 繰越明許費補正 P 7

追加 11件、変更 1件

■第4表 債務負担行為補正 P 8

追加 1件、変更 7件、廃止 1件

■第5表 地方債補正 P 9

追加 1件、変更 23件

《特別会計等》

■国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）

補正額 ▲101万5千円

補正後予算総額 133億3,335万9千円

■介護保険事業特別会計補正予算（第3号）

補正額 ▲4,681万9千円

補正後予算総額 96億5,007万4千円

■後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）

補正額 ▲1,617万4千円

補正後予算総額 17億3,793万8千円

■渡船事業特別会計補正予算（第2号）

補正額 ▲22万8千円

補正後予算総額 9,302万5千円

■水道事業会計補正予算（第2号）

収益の収入 43万1千円追加

収益の支出 ▲332万3千円

資本の収入 2,906万2千円追加

資本の支出 ▲3,652万7千円

■下水道事業会計補正予算（第2号）

収益の収入 531万円追加

収益の支出 ▲4万2千円

資本の収入 ▲1億952万7千円

資本の支出 ▲1億952万7千円

## 令和6年度糸島市当初予算(案)の概要



令和6年2月

経営戦略部財政課

# 目 次

I 令和6年度糸島市予算の総括	1
II 令和6年度一般会計当初予算の概要	
1 歳入	3
2 歳出	6
3 基金の状況等(一般会計)	11
4 市債の状況等	13
5 主な新規・拡充事業	16

※本資料において、令和4年度は、骨格予算として編成したことから、6月補正後の予算額を比較に用いています。6月補正後の予算額とは、一般会計においては補正予算(第3号)後の歳入歳出予算、住宅新築資金等貸付事業特別会計、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、渡船事業特別会計、二丈福吉財産区特別会計、二丈一貴山財産区特別会計においては当初予算(骨格予算)の歳入歳出予算、介護保険事業特別会計においては補正予算(第1号)後の歳入歳出予算としています。

また、水道事業会計においては当初予算、下水道事業会計においては補正予算(第1号)後の収益的支出と資本的支出を合わせた総額としています。

※各計数は、端数を四捨五入しているため、合計等が一致しない場合があります。

# I 令和6年度糸島市予算の総括

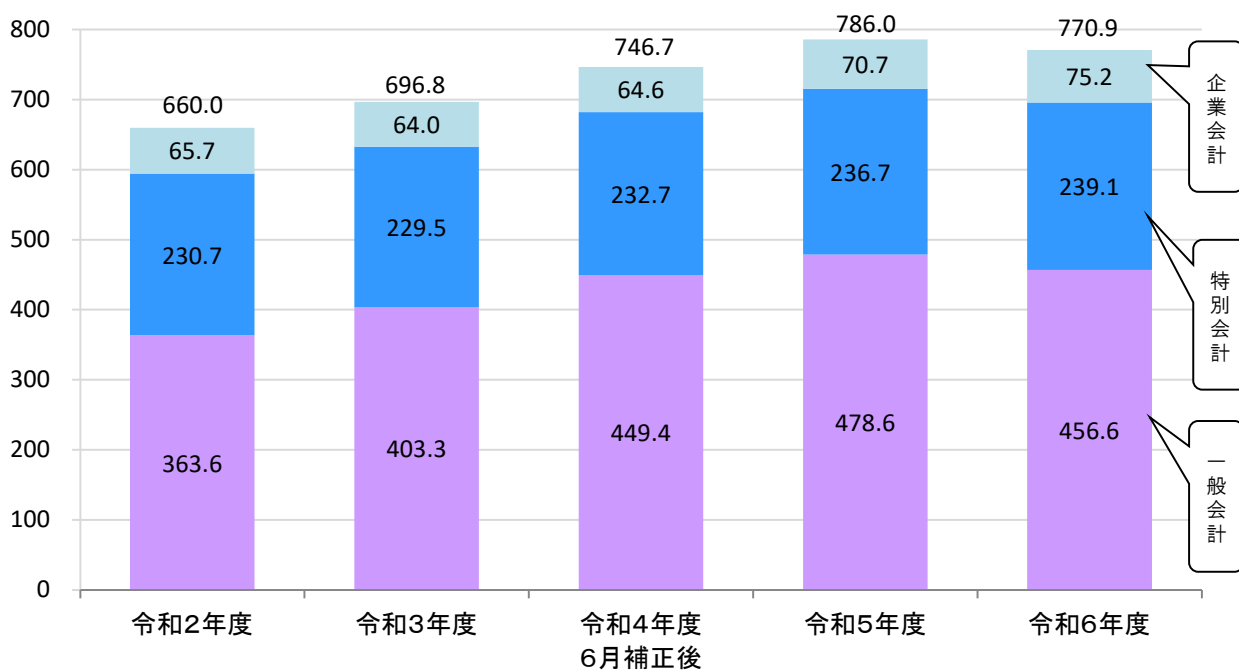
(単位:千円)

会計名	令和6年度	令和5年度	R6-R5		
			増減額	増減率	
一般会計	45,663,978	47,855,256	△ 2,191,278	△4.6%	
特別会計	住宅新築資金等貸付事業特別会計	9,083	9,469	△ 386	△4.1%
	国民健康保険事業特別会計	13,057,793	12,951,320	106,473	0.8%
	介護保険事業特別会計	8,795,040	8,877,857	△ 82,817	△0.9%
	後期高齢者医療特別会計	1,935,781	1,742,121	193,660	11.1%
	渡船事業特別会計	102,429	93,800	8,629	9.2%
	二丈福吉財産区特別会計	2,290	5,817	△ 3,527	△60.6%
	二丈一貴山財産区特別会計	1,880	581	1,299	223.6%
企業会計	水道事業会計	2,886,892	3,082,810	△ 195,918	△6.4%
	下水道事業会計	4,636,902	3,984,617	652,285	16.4%
予算総額	77,092,068	78,603,648	△ 1,511,580	△1.9%	

※企業会計については、会計方式が異なるため、収益的支出と資本的支出を合わせた総額を予算規模とみなしています。

## 【予算規模の推移】

(単位:億円)





# 各会計の概要

## ■ 一般会計

予算総額は、456億6,397万8千円で、前年度に比べ21億9,127万8千円、4.6%の減となりました。歳出は、施設型給付事業(認定こども園分、私立幼稚園分)や障害者訓練等給付費などの扶助費や人件費が増加となったものの、新庁舎整備事業や運動公園整備事業、小中学校施設の大規模改造事業などの投資的経費や、新型コロナウイルスワクチン接種事業などの物件費が減少しています。歳入は、エネルギー構造高度化・転換理解促進事業や社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)などの国庫支出金が増となったものの、運動公園整備事業の完了や新庁舎整備事業の大部分が完了したことに伴い公共施設等総合管理推進基金の繰入金や、合併推進債、臨時財政対策債などの市債が減少しています。

## ■ 住宅新築資金等貸付事業特別会計

予算総額は、908万3千円で、住宅新築費等県補助金の減により前年度に比べ38万6千円、4.1%の減となりました。

## ■ 国民健康保険事業特別会計

予算総額は、130億5,779万3千円で、前年度に比べ1億647万3千円、0.8%の増となりました。これは、療養給付費など保険給付費が1億5,295万7千円増加したことなどによるものです。

## ■ 介護保険事業特別会計

予算総額は、87億9,504万円で、前年度に比べ8,281万7千円、0.9%の減となりました。これは、保険給付費6,880万4千円、基金積立金が6,110万7千円減少したことなどによるものです。

## ■ 後期高齢者医療特別会計

予算総額は、19億3,578万1千円で、前年度に比べ1億9,366万円、11.1%の増となりました。これは、後期高齢者医療広域連合納付金が1億9,557万8千円増加したことなどによるものです。

## ■ 渡船事業特別会計

予算総額は、1億242万9千円で、前年度に比べ862万9千円、9.2%の増となりました。これは、運航費が1,053万4千円増加したことなどによるものです。

## ■ 二丈福吉財産区特別会計

予算総額は、229万円で、前年度に比べ352万7千円、60.6%の減となりました。これは、諸支出金が352万7千円減少したことなどによるものです。

## ■ 二丈一貴山財産区特別会計

予算総額は、188万円で、前年度に比べ129万9千円、223.6%の増となりました。これは、管理費が130万円増加したことによるものです。

## ■ 水道事業会計

収益的支出と資本的支出の合計額は、28億8,689万2千円で、前年度に比べ1億9,591万8千円、6.4%の減となりました。今年度は、原水施設整備事業や配水施設整備事業、第8次拡張事業、重要給水施設配水管整備事業などを実施します。

## ■ 下水道事業会計

収益的支出と資本的支出の合計額は、46億3,690万2千円で、前年度に比べ6億5,228万5千円、16.4%の増となりました。今年度は、下水管路の整備や下水道施設(処理場・管渠)の更新などを実施します。

## II 令和6年度一般会計当初予算の概要

### 1 歳入

市税は、賃金上昇が物価高に追いついていない市民の負担を緩和するための一時的な措置である定額減税に伴う個人市民税の減収により、市町村民税などが令和6年度では減となり、前年度に比べ2億6,402万円、2.5%の減となっています。なお、個人市民税の減収分は地方特例交付金により補填されます。

繰入金は、ふるさと応援基金繰入金や企業版ふるさと納税基金繰入金などの増があった一方で、公共施設等総合管理推進基金繰入金などの減により、5億7,754万6千円、12.9%の減となっています。

諸収入は、住宅建設埋蔵文化財発掘調査受託事業収入などの増があった一方で、新庁舎整備事業に伴う二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金や国県道路関連埋蔵文化財発掘調査受託事業収入などの減により、2億9,645万9千円、39.5%の減となっています。

国庫支出金は、新型コロナウイルスワクチン予防接種の定期接種化に伴う新型コロナウイルスワクチン接種対策事業や地域脱炭素移行・再エネ推進交付金(重点対策加速化事業)などの減があった一方で、エネルギー構造高度化・転換理解促進事業や社会資本整備総合交付金の増により、1億310万6千円、1.3%の増となっています。

市債は、運動公園整備事業の完了や新庁舎整備事業の大部分完了、小中学校大規模改造事業などの減により、29億9,750万円、57.2%の大幅減となっています。

#### (1) 歳入明細

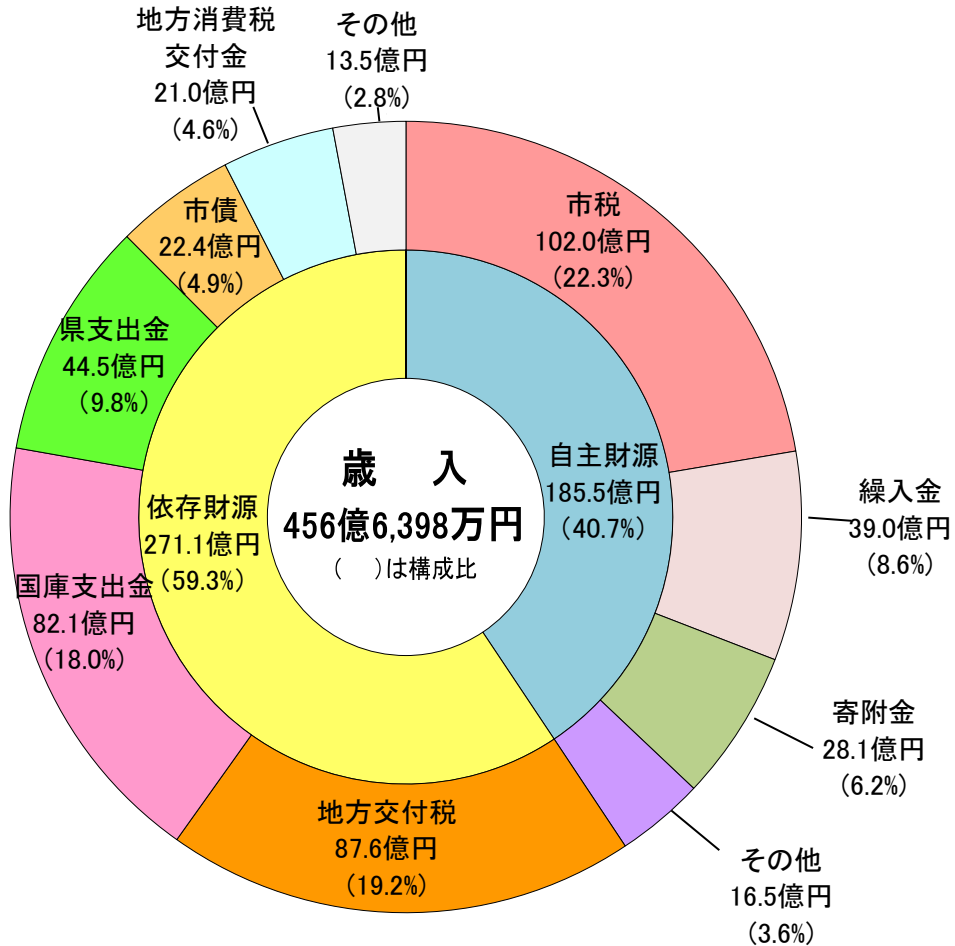
(単位:千円、%)

款名	令和6年度		令和5年度		R6-R5	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 市 税	10,195,904	22.3	10,459,924	21.9	△ 264,020	△ 2.5
2 地 方 譲 与 税	374,758	0.8	353,506	0.7	21,252	6.0
3 利 子 割 交 付 金	6,000		6,000			
4 配 当 割 交 付 金	60,000	0.1	60,000	0.1		
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	60,000	0.1	70,000	0.1	△ 10,000	△ 14.3
6 法 人 事 業 税 交 付 金	147,000	0.3	75,000	0.2	72,000	96.0
7 地 方 消 費 税 交 付 金	2,100,000	4.6	2,000,000	4.2	100,000	5.0
8 ゴルフ場利用税交付金	87,000	0.2	79,000	0.2	8,000	10.1
9 環 境 性 能 割 交 付 金	50,000	0.1	50,000	0.1		
10 地 方 特 例 交 付 金	553,843	1.2	140,300	0.3	413,543	294.8
11 地 方 交 付 税	8,759,000	19.2	8,400,000	17.6	359,000	4.3
12 交通安全対策特別交付金	13,000		15,000		△ 2,000	△ 13.3
13 分 担 金 及 び 負 担 金	185,341	0.4	195,928	0.4	△ 10,587	△ 5.4
14 使 用 料 及 び 手 数 料	641,348	1.4	633,237	1.3	8,111	1.3
15 国 庫 支 出 金	8,208,940	18.0	8,105,834	16.9	103,106	1.3
16 県 支 出 金	4,445,394	9.8	4,351,077	9.1	94,317	2.2
17 財 産 収 入	169,424	0.4	172,434	0.4	△ 3,010	△ 1.7
18 寄 附 金	2,806,015	6.2	2,015,500	4.2	790,515	39.2
19 繰 入 金	3,901,404	8.6	4,478,950	9.3	△ 577,546	△ 12.9
20 繰 越 金	200,000	0.4	200,000	0.4		
21 諸 収 入	454,907	1.0	751,366	1.6	△ 296,459	△ 39.5
22 市 債	2,244,700	4.9	5,242,200	11.0	△ 2,997,500	△ 57.2
歳 入 合 計	45,663,978	100.0	47,855,256	100.0	△ 2,191,278	△ 4.6

\*表示単位未満を端数処理しているため、構成比の合計が一致しないことがあります。

## (2) 歳入構成

歳入は、一番大きな割合を占める市税をはじめとした自主財源と、地方交付税や国庫支出金等の依存財源から構成されています。前年度に比べ、寄附金などの増により、自主財源比率は増加している状況です。



※表内の構成比については端数の調整を行っていません。このため、合計が100%にならないことがあります。

令和5年度	自主財源 189.1億円 39.5%	依存財源 289.5億円 60.5%
	自主財源比率1.2ポイント増	依存財源比率1.2ポイント減
令和6年度	自主財源 185.5億円 40.7%	依存財源 271.1億円 59.3%

**自主財源:** 地方公共団体が自らの権能に基づいて自主的に調達する財源です。  
地方税、分担金・負担金、使用料・手数料、繰入金、財産収入、寄附金、繰越金など。

**依存財源:** 国や県等から調達する財源で、その額や内容は国・県等で定める基準によって行われるものです。  
地方交付税、地方譲与税、国庫支出金、県支出金、市債など。

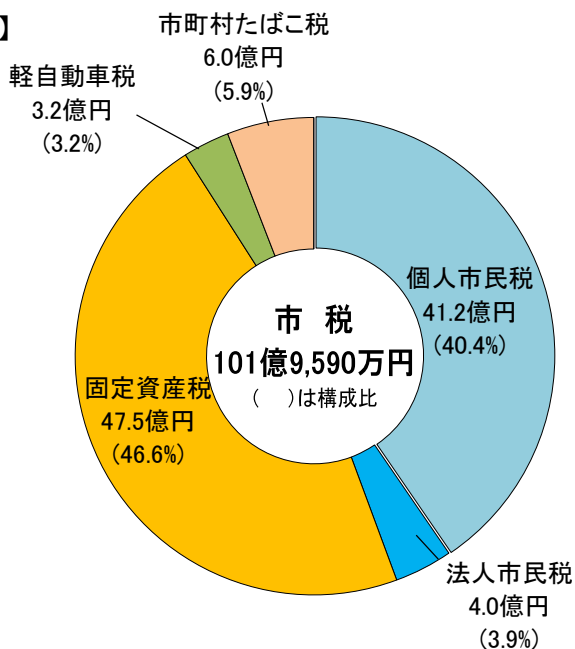


(3)市税の状況(滞納繰越分を含む)

(単位:千円、%)

科 目	令和6年度	令和5年度	R6-R5	
			増減額	増減率
市 民 税	4,517,009	4,907,420	△ 390,411	△ 8.0
個 人	4,116,853	4,506,598	△ 389,745	△ 8.6
法 人	400,156	400,822	△ 666	△ 0.2
固 定 資 産 税	4,749,810	4,677,248	72,562	1.6
純 固 定 資 産 税	4,731,206	4,658,808	72,398	1.6
国 有 資 産 等 交 付 金	18,604	18,440	164	0.9
軽 自 動 車 税	321,452	312,456	8,996	2.9
市 町 村 た ば こ 税	603,230	558,392	44,838	8.0
入 湯 税	4,403	4,408	△ 5	△ 0.1
合 計	10,195,904	10,459,924	△ 264,020	△ 2.5

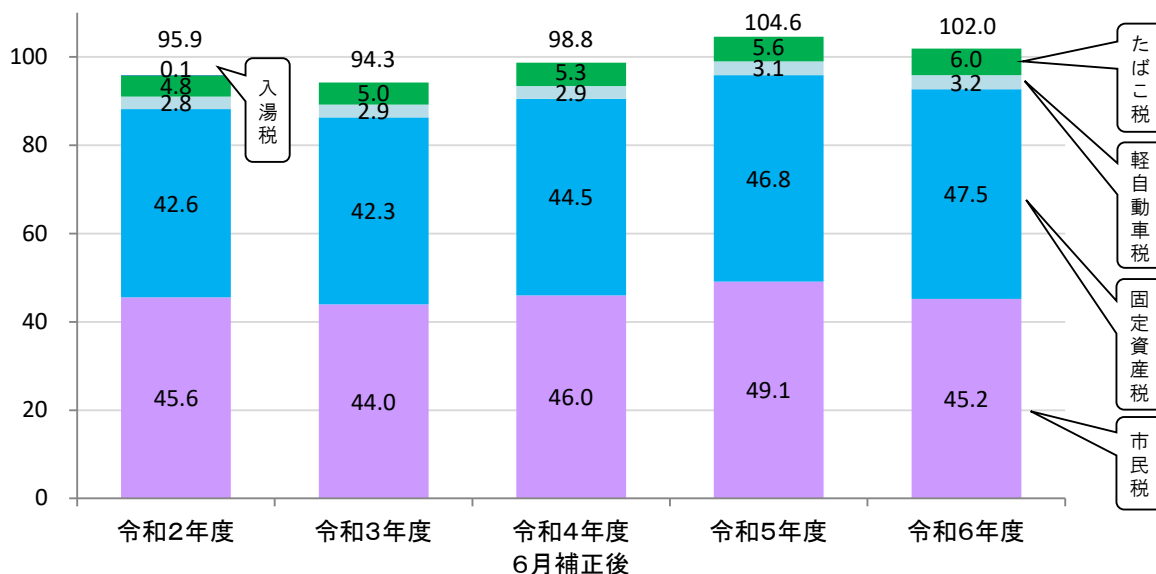
【令和6年度の状況】



※表内の構成比については端数の調整を行っていません。このため、合計が100%にならないことがあります。

【市税の推移】

(単位:億円)



## 2 歳出

### (1) 目的別予算の状況

款ごとにみると、民生費、労働費、商工費、土木費、教育費、諸支出金、予備費で前年度より増となった一方で、その他の款で前年度より減となっています。

総務費は、(仮称)市民・人権センター改造事業やふるさと応援寄附推進事業などが増となった一方で、新庁舎整備事業や運動公園整備事業、ネットワーク機器等更新事業などの減により、33億5,114万7千円、35.1%の減となっています。

民生費は、施設型給付事業(認定こども園分、私立幼稚園分)や障害者訓練等給付費、障害児通所給付費、民間保育所新設事業のほか、生活保護各種扶助事業や子ども医療費給付事業などの増により、8億8,046万円、4.9%の増となっています。

衛生費は、火葬場維持管理事業やクリーンセンター設備改修事業などが増となった一方で、新型コロナウイルスワクチン接種事業やごみ焼却処理施設維持管理事業、上水道事業補助金などの減により、4億9,729万4千円、12.5%の減となっています。

消防費は、防災行政無線等機能強化事業や消防施設空調設備改修事業などの減により、1億4,327万6千円、8.9%の減となっています。

諸支出金は、ふるさと応援基金積立金や宿泊税基金積立金などの増により、7億9,973万2千円、26.6%の増となっています。

(単位:千円、%)

款名	令和6年度		令和5年度		R6-R5	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	258,719	0.6	261,243	0.5	△ 2,524	△ 1.0
2 総務費	6,185,396	13.5	9,536,543	19.9	△ 3,351,147	△ 35.1
3 民生費	18,857,915	41.3	17,977,455	37.6	880,460	4.9
4 衛生費	3,471,856	7.6	3,969,150	8.3	△ 497,294	△ 12.5
5 労働費	20,824		20,598		226	1.1
6 農林水産業費	1,850,898	4.1	1,972,043	4.1	△ 121,145	△ 6.1
7 商工費	295,454	0.7	233,946	0.5	61,508	26.3
8 土木費	1,650,379	3.6	1,597,385	3.4	52,994	3.3
9 消防費	1,460,349	3.2	1,603,625	3.4	△ 143,276	△ 8.9
10 教育費	4,580,636	10.0	4,456,576	9.3	124,060	2.8
11 災害復旧費	21,000		21,000			
12 公債費	3,137,037	6.9	3,143,509	6.6	△ 6,472	△ 0.2
13 諸支出金	3,804,777	8.3	3,005,045	6.3	799,732	26.6
14 予備費	68,738	0.2	57,138	0.1	11,600	20.3
歳出合計	45,663,978	100.0	47,855,256	100.0	△ 2,191,278	△ 4.6

\* 表示単位未満を端数処理しているため、構成比が一致しないことがあります。

## (2) 目的別分類の状況

目的別分類は、歳出の内訳事業の行政目的によって区分するものです。

民生費は、生活保護や高齢者・児童・障害者福祉、国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療の特別会計への繰入金等に係る経費で、歳出総額の41.3%を占めています。

総務費は、選挙、税の賦課徴収、戸籍住民関係、新庁舎整備事業等に係る経費で、歳出総額の13.5%を占めています。

教育費は、学校施設や文化財整備のほか、図書館や社会体育施設等に係る経費で歳出総額の10.0%を占めています。

諸支出金は、下水道事業への補助金、各種基金積立金等の経費で歳出総額の8.3%を占めています。

衛生費は、がん検診や予防接種等の健康増進、火葬やごみ・し尿処理、水道事業への補助等に係る経費で歳出総額の7.6%を占めています。

公債費は、地方債等借入金の返済に充てる経費で、歳出総額の6.9%を占めています。

農林水産業費は、農業、林業、水産業振興に係る経費で、歳出総額の4.1%を占めています。

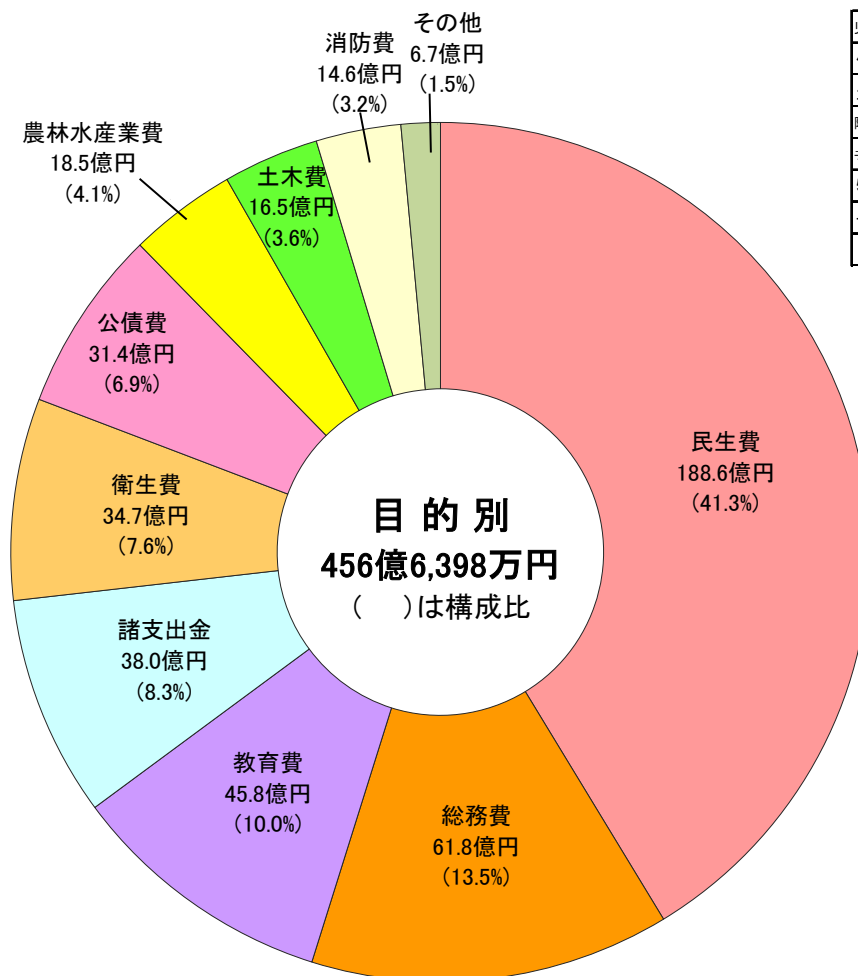
土木費は、道路橋りょうや都市公園等の都市インフラ整備に係る経費で、歳出総額の3.6%を占めています。

消防費は、消防本部、消防団等に係る経費で、歳出総額の3.2%を占めています。

民生費内訳

単位：億円

児童手当、児童扶養手当	22.7
保育所運営等経費	46.6
生活保護費	15.2
障害者福祉・障害者医療	30.4
子ども医療、ひとり親家庭等医療	5.0
特別会計関係	44.3
その他(人件費含む)	24.4
合計	188.6



※表内の構成比については端数の調整を行っていません。このため、合計が100%にならないことがあります。

### (3) 性質別予算の状況

義務的経費は、人件費、扶助費、公債費といった支出が法令などで義務付けられ、任意に削減することができない性質の経費で、予算総額に占める割合が47.6%と約半分を占めている状況です。

人件費は、給与や期末勤勉手当の改定による増のほか、会計年度任用職員の報酬や期末勤勉手当などの増により、3億8,281万4千円、6.8%の増となっています。

扶助費は、施設型給付事業(認定こども園分、私立幼稚園分)や障害者訓練等給付費、障害児通所給付費、生活保護各種扶助事業などの増により、5億4,462万9千円、4.5%の増となっています。

公債費は、元利償還金の減により、647万2千円、0.2%の減となっています。

投資的経費は、新庁舎整備事業や運動公園整備事業、前原南小学校校舎大規模改造事業、小学校特別教室空調設備設置事業などの減により、37億824万7千円、40.0%の減となっています。

その他の経費のうち物件費は、新型コロナウイルスワクチン接種事業やネットワーク機器等更新事業、教育情報システム整備事業などの減により、5億7,357万2千円、7.2%の減となっています。

補助費等は、ふるさと応援寄附推進事業や小中学校給食費支援事業、保育体制強化事業などの増により、3億1,943万8千円、12.2%の増となっています。

(単位:千円、%)

性質別区分	令和6年度		令和5年度		R6-R5	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
義務的経費	21,704,513	47.6	20,783,542	43.5	920,971	4.4
1 人 件 費	5,975,442	13.1	5,592,628	11.7	382,814	6.8
2 扶 助 費	12,592,034	27.6	12,047,405	25.2	544,629	4.5
3 公 債 費	3,137,037	6.9	3,143,509	6.6	△ 6,472	△ 0.2
投資的経費	5,551,522	12.1	9,259,769	19.3	△ 3,708,247	△ 40.0
4 普 通 建 設 事 業 費	5,530,522	12.1	9,238,769	19.3	△ 3,708,247	△ 40.1
補 助	2,287,505	5.0	1,681,960	3.5	605,545	36.0
単 独	3,008,324	6.6	7,288,955	15.2	△ 4,280,631	△ 58.7
県 営 ・ 受 託	234,693	0.5	267,854	0.6	△ 33,161	△ 12.4
5 災 害 復 旧 事 業 費	21,000		21,000			
6 失 業 対 策 事 業 費						
その他の経費	18,407,943	40.3	17,811,945	37.2	595,998	3.3
7 物 件 費	7,363,104	16.1	7,936,676	16.6	△ 573,572	△ 7.2
8 維 持 補 修 費	178,522	0.4	181,946	0.4	△ 3,424	△ 1.9
9 補 助 費 等	2,939,003	6.4	2,619,565	5.5	319,438	12.2
10 積 立 金	2,936,909	6.4	2,126,223	4.4	810,686	38.1
11 投 資 及 び 出 資 金 ・ 貸 付 金	434,575	1.0	513,789	1.1	△ 79,214	△ 15.4
12 繰 出 金	4,487,092	9.8	4,376,608	9.1	110,484	2.5
13 予 備 費	68,738	0.2	57,138	0.1	11,600	20.3
歳 出 合 計	45,663,978	100.0	47,855,256	100.0	△ 2,191,278	△ 4.6

\* 表示単位未満を端数処理しているため、構成比の合計が一致しないことがあります。

#### (4) 性質別分類の状況

性質別分類とは、歳出の内訳事業を経済的性質によって分野ごとに区分するものです。

扶助費は、生活保護や高齢者・児童・障害者福祉費などの社会福祉などに係る経費で、歳出総額の27.6%を占めています。

人件費は、職員、議員、各種委員などにかかる経費で、歳出総額の13.1%を占めています。

公債費は、地方債等借入金返済に充てる経費で、歳出総額の6.9%を占めています。

物件費は、光熱水費や事務用品の購入、事務事業の委託などにかかる経費で、歳出総額の16.1%を占めています。

繰出金は、国民健康保険事業や介護保険事業、後期高齢者医療、渡船事業の特別会計への経費で、歳出総額の9.8%を占めています。

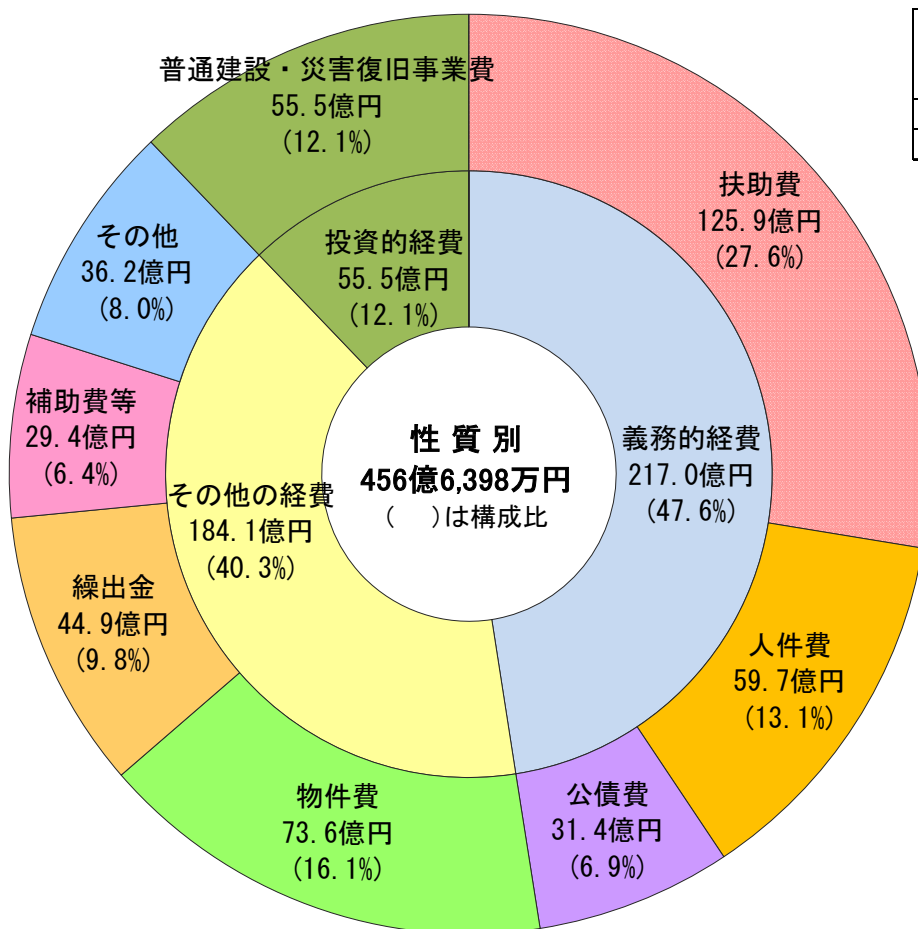
補助費等は、各種団体への補助金や負担金、上下水道事業への繰出金などで、歳出総額の6.4%を占めています。

普通建設・災害復旧事業費は、新庁舎整備や学校、庁舎等の公共施設や道路橋りょうなどの都市基盤整備に係る経費で、歳出総額の12.1%を占めています。

扶助費内訳

単位：億円

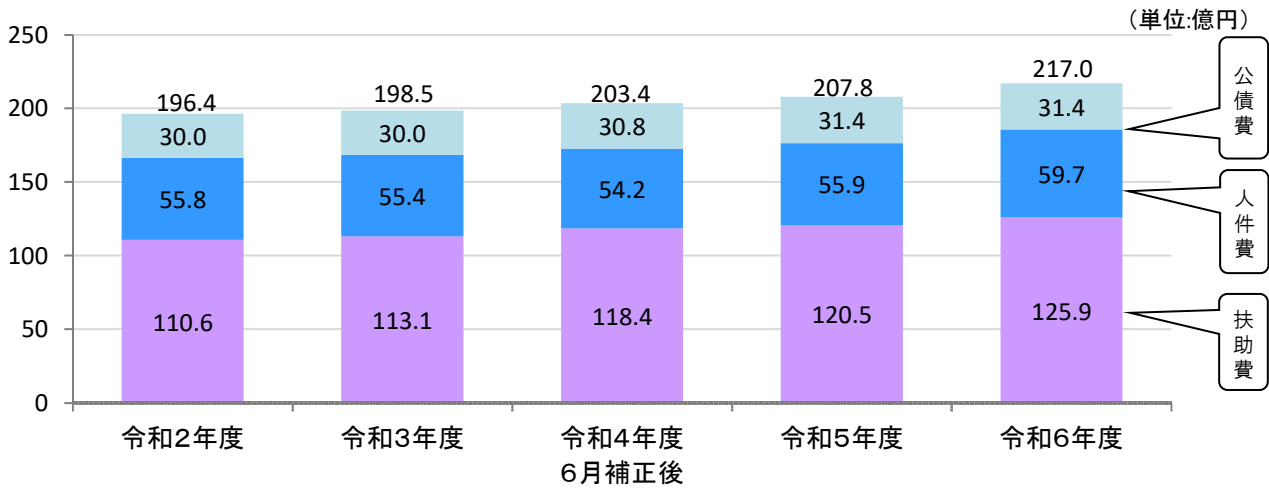
民生費	社会福祉費	30.0
	児童福祉費	72.9
	生活保護費	15.0
その他		8.0
合計		125.9



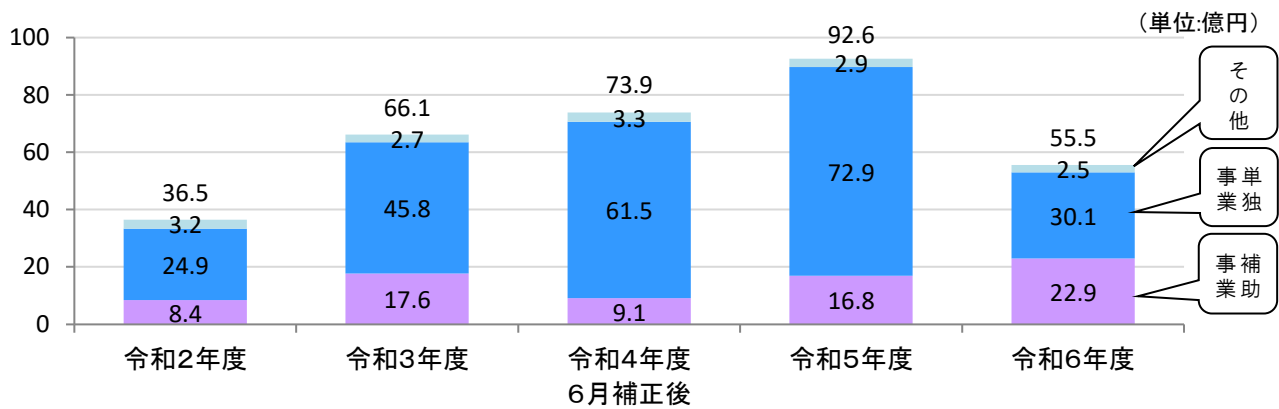
※表内の構成比については端数の調整を行っていません。このため、合計が100%にならないことがあります。



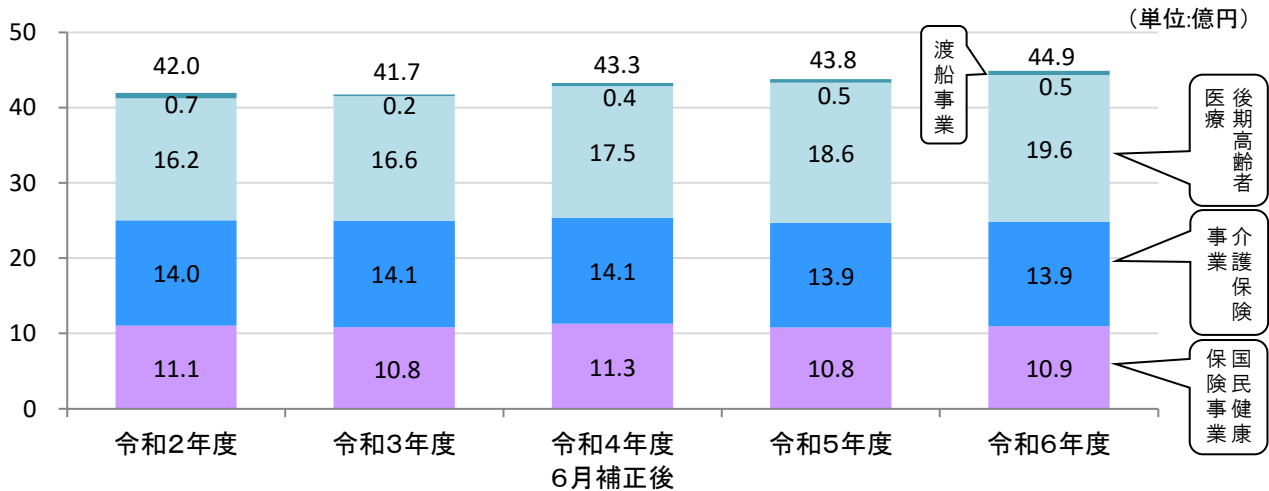
(5) 義務的経費の推移



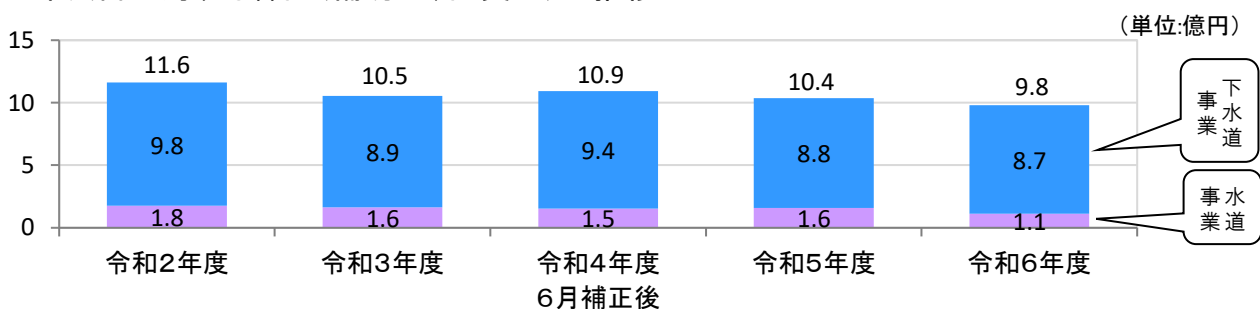
(6) 普通建設事業費・災害復旧事業費の推移



(7) 特別会計への繰出金等の推移(後期高齢者医療給付費負担金を含む)



(8) 企業会計に対する繰出(補助金、出資金)の推移



### 3 基金の状況等(一般会計)

令和6年度は、財政調整基金からの繰入れを11億900万円行います。  
 また、公共施設等総合管理計画のアクションプランに基づく事業について、公共施設等総合管理推進基金からの繰入れを2億6,761万円行います。  
 財政調整基金に公共施設等総合管理推進基金を加えた令和6年度当初予算における基金残高見込みは、約103.5億円で、中期財政計画の97.4億円を上回っています。  
 なお、一般会計全体では、38億6,048万9千円の繰入れを行い、令和6年度当初予算における基金残高見込みは約156.7億円となっています。

#### (1) 基金繰入の状況

(単位:千円)

区 分	令和2年度 当初予算	令和3年度 当初予算	令和4年度 6月補正後	令和5年度 当初予算	令和6年度 当初予算
財政調整基金	922,000	471,000	714,000	1,160,000	1,109,000
公共施設等総合管理推進基金	0	862,039	366,833	1,131,144	267,610
その他特定目的基金	546,641	1,212,049	1,880,503	2,147,140	2,483,879
合 計	1,468,641	2,545,088	2,961,336	4,438,284	3,860,489

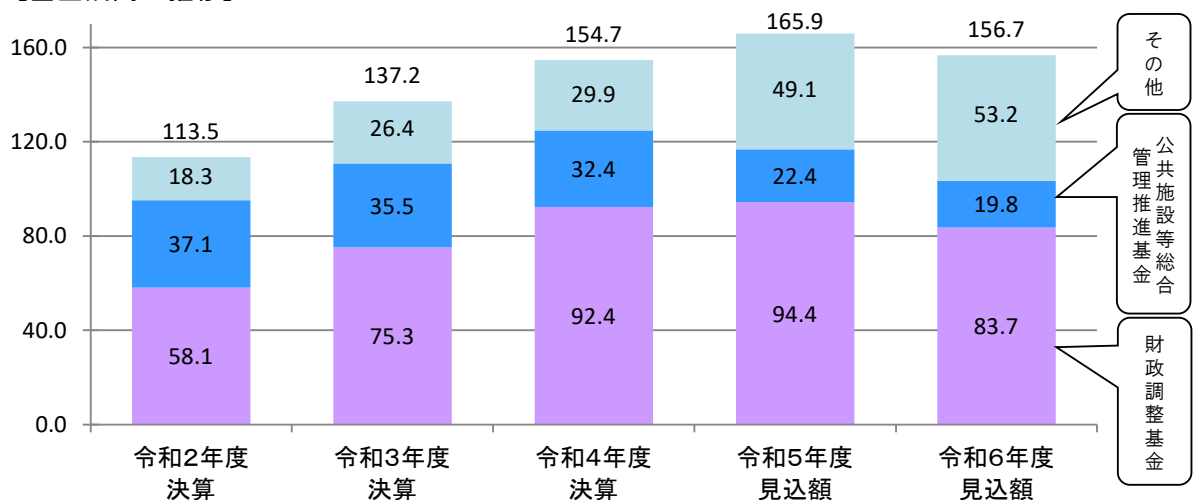
#### (2) 基金残高の状況

(単位:千円)

区 分	令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度 見込額	令和6年度 見込額
財政調整基金	5,811,586	7,532,228	9,237,611	9,443,355	8,371,255
公共施設等総合管理推進基金	3,712,975	3,553,347	3,243,136	2,240,628	1,981,768
減債基金	101,986	463,339	464,265	1,136,660	1,138,560
その他特定目的基金	1,718,640	2,169,425	2,529,469	3,768,287	4,173,767
合 計	11,345,187	13,718,339	15,474,481	16,588,930	15,665,350

【基金残高の推移】

(単位:億円)



(3)基金の一覧(一般会計)

(単位:千円)

基金名	令和5年度末 (見込)	令和6年度		令和6年度末 (見込)	
		積立	取崩し		
財政調整基金	9,443,355	36,900	1,109,000	8,371,255	
減債基金	1,136,660	1,900	0	1,138,560	
その他特定目的基金	ふるさと応援基金	3,529,991	2,800,047	2,399,129	3,930,909
	企業版ふるさと納税基金	35,834	1	23,400	12,435
	国際交流基金	1,580	1	1,520	61
	水源保全基金	66,431	13,460	14,800	65,091
	森林環境譲与税基金	23,821	36,159	20,884	39,096
	災害活動等支援基金	21,137	2	0	21,139
	公共施設等総合管理推進基金	2,240,628	8,750	267,610	1,981,768
	再生可能エネルギー推進基金	89,493	23,239	16,651	96,081
宿泊税基金		16,450	7,495	8,955	
合計	16,588,930	2,936,909	3,860,489	15,665,350	

■ 財政調整基金

年度間の財源の調整、その他財政の健全な運営のために設置。経済事情の著しい変動等による財源不足、災害により生じた経費、緊急な大規模建設事業、市債の繰上償還等の財源に充てる。

■ 減債基金

市債の償還及びその適正管理のために設置。経済事情の著しい変動等による財源不足、市債の繰上償還等に充てる。

■ ふるさと応援基金

まちづくりに賛同する人々から寄附金を募り、個性豊かで活力あるまちづくりに資するために設置。子育て環境、教育の充実、コミュニティの活性化、災害対策、地域福祉の推進、農林水産業の振興、都市機能の充実等の財源に充てる。

■ 企業版ふるさと納税基金

糸島市まち・ひと・しごと創生推進計画に基づき、官民連携によるまちづくりを推進し、地域のよりよい暮らしの実現に資するために設置。その財源に充てる。

■ 国際交流基金

子どもたちを国際感覚を備えた国際人として育成するとともに、市民の国際交流及び地域の特性を生かした文化交流等を推進することで、国際理解をさらに深めるために設置。その財源に充てる。

■ 水源保全基金

水源の保全及びかん養機能の向上等を図る事業を行うために設置。その財源に充てる。

■ 森林環境譲与税基金

森林の整備及びその促進に関する施策を推進するため、森林環境譲与税を財源に設置。

■ 災害活動等支援基金

大規模な災害における復興活動等への支援を行うために設置。災害ボランティアによる被災者支援活動、大規模な被害を受けた被災者の生活再建等の財源に充てる。

■ 公共施設等総合管理推進基金

糸島市公共施設等総合管理計画に基づく公共施設等の維持及び整備のために設置。その財源に充てる。

■ 再生可能エネルギー推進基金

再生可能エネルギー等の推進を図るために設置。売電収入等を財源として、発電施設の維持管理・改修等、又は新たな再生可能エネルギー関連事業を行う。

■ 宿泊税基金

観光資源の魅力向上、旅行者の受入環境の充実、その他の観光振興を図る施策を推進するため、福岡県宿泊税交付金を財源に設置。

## 4 市債の状況等

市債の新規発行については、原則として交付税算入措置のある市債に限定するなど抑制を行っており、令和6年度は小中学校大規模改造事業などを予定しているものの、新庁舎整備事業等の大型事業が順調に進み、大部分が完了したことで市債発行額は、前年度に比べ大幅に減少しています。

令和6年度の市債発行額は、令和5年度からの繰越予定額を含めると、前年度より27億8,369万2千円、54.1%減の23億6,400万円となっています。

また、借入金の返済にあたる令和6年度の元利償還額は、前年度より2,937万円増の31億3,683万7千円となっています。

なお、令和6年度当初予算時点での市債残高は、325億4,169万5千円となる見込みで、中期財政計画の327.4億円を下回っています。

### (1)市債発行額の状況（一般会計）

(単位:千円)

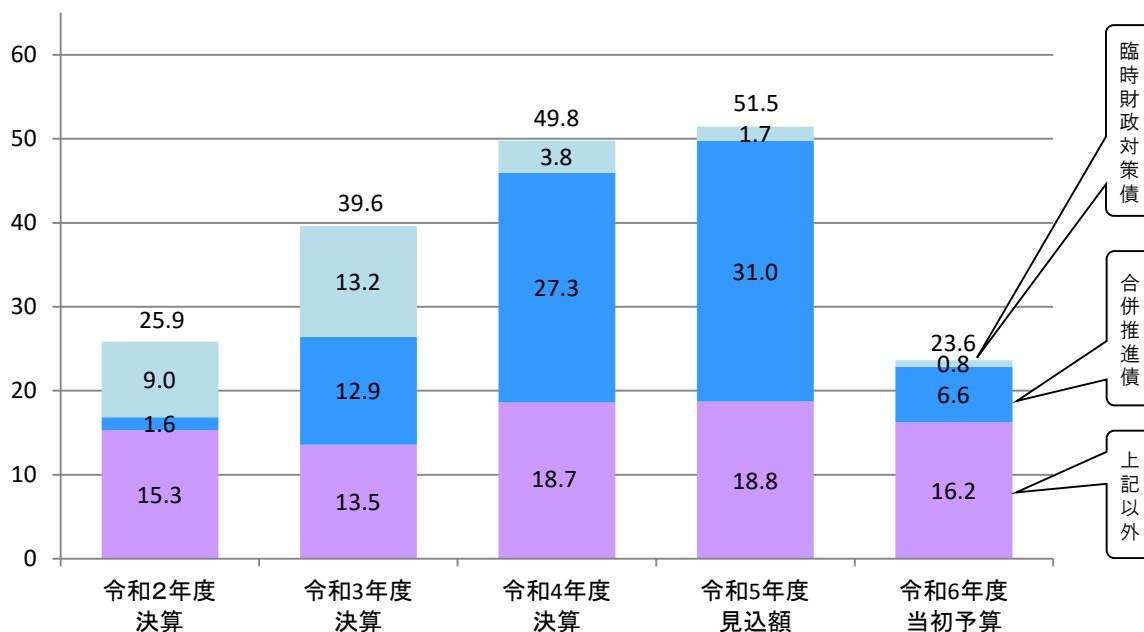
区 分	令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度 見込額	令和6年度 当初予算
市債発行額	2,586,404	3,961,577	4,978,989	5,147,692	2,364,000
うち臨時財政対策債	900,594	1,318,799	384,167	173,592	79,000
うち合併推進債	158,300	1,285,500	2,734,300	3,102,400	662,400

※令和6年度市債発行額は、令和5年度繰越に係る地方債の借入予定額を含みます。

※借換等に係るものを除き、公債費については一時借入金利息を除きます。

### 【市債発行額の推移】

(単位:億円)



#### 臨時財政対策債

地方交付税の振替措置として設けられた特例債で、後年度に元利償還金相当額が交付税算入されます。

#### 合併推進債

合併した市町村が、まちづくり推進のため市町村建設計画に基づいて行う事業等の財源として借入れることができる特例債で、後年度に元利償還金の40%が交付税算入されます。

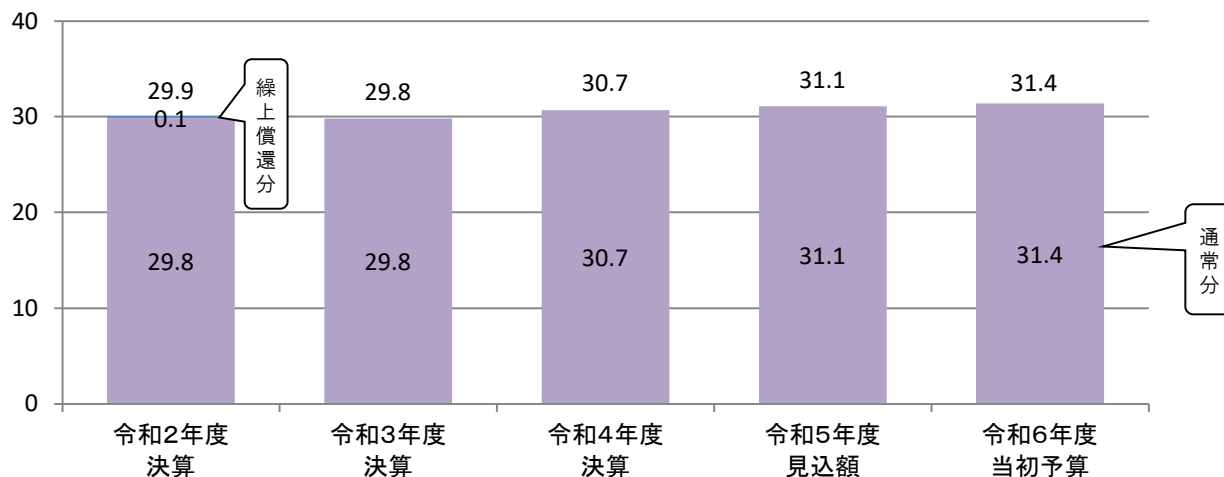
## (2) 公債費(元利償還額)の状況 (一般会計)

(単位:千円)

区 分	令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度 見込額	令和6年度 当初予算
公債費(元利償還額)	2,992,033	2,981,687	3,068,349	3,107,467	3,136,837
うち繰上償還分	7,922	0	0	0	0

### 【公債費の推移】

(単位:億円)



## (3) 市債残高の状況 (一般会計)

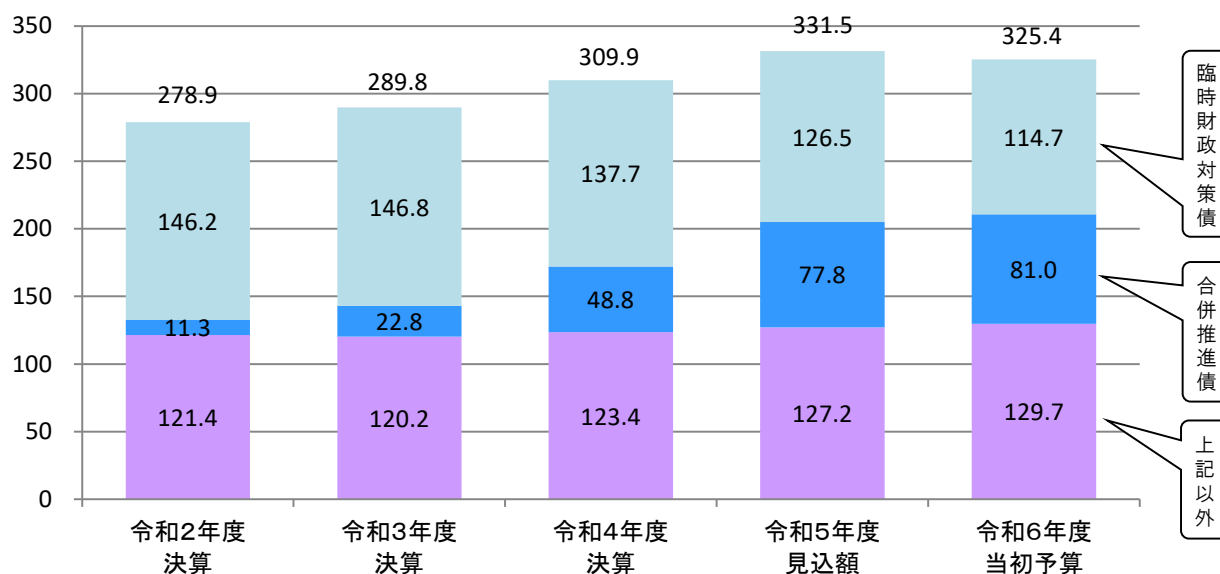
(単位:千円)

区 分	令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度 見込額	令和6年度 当初予算
市債残高	27,888,317	28,981,091	30,991,600	33,147,254	32,541,695
うち臨時財政対策債	14,620,050	14,678,255	13,768,514	12,652,910	11,473,456
うち合併推進債	1,128,844	2,277,370	4,876,787	7,776,225	8,104,635

※令和6年度市債残高は、令和5年度繰越に係る地方債の借入予定額を含みます。

### 【市債残高の推移】

(単位:億円)



#### (4) 会計別市債残高の状況 (全会計)

令和6年度当初予算における全会計の市債残高見込みは、令和5年度見込額と比べると9億1,669万9千円、1.9%減の467億9,993万1千円となっています。

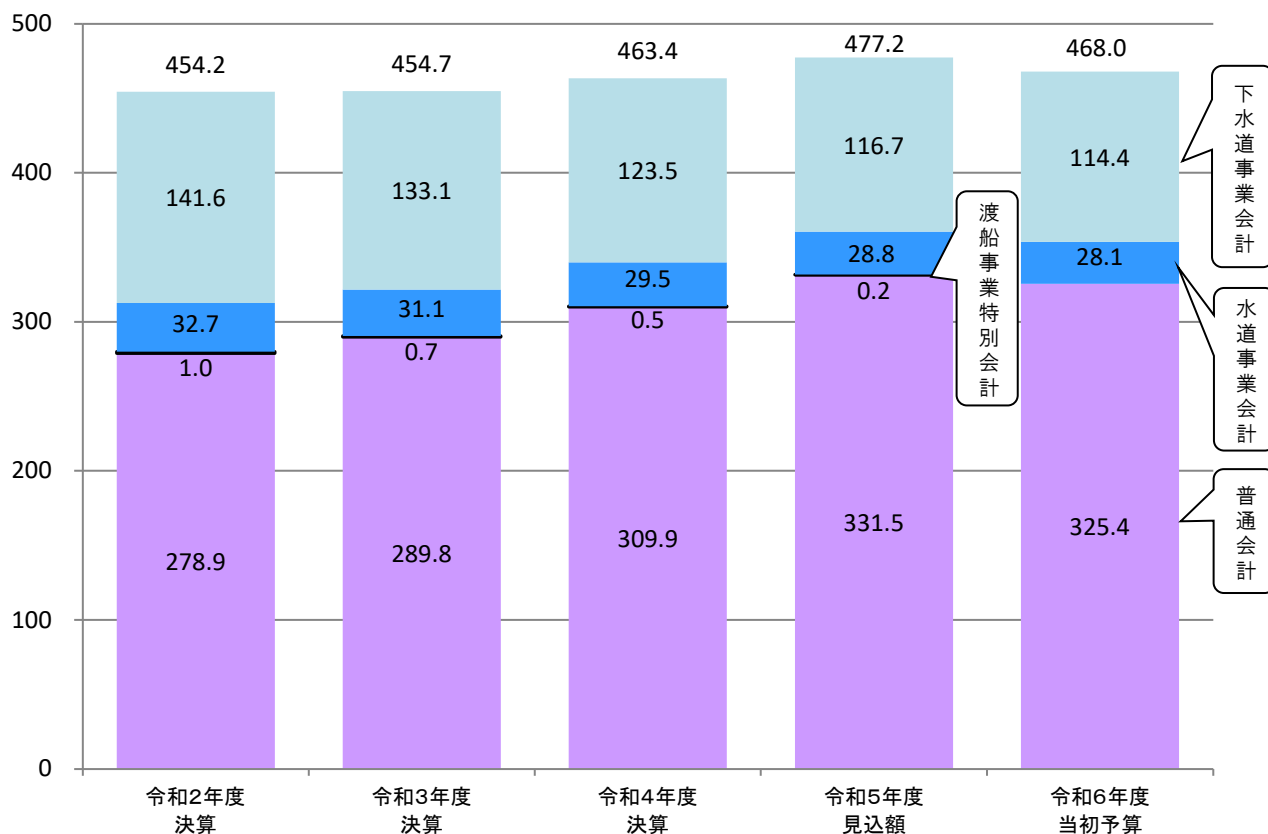
(単位:千円)

会 計 名	令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度 見込額	令和6年度 当初予算
一般会計	27,888,317	28,981,091	30,991,600	33,147,254	32,541,695
住宅新築資金等貸付事業特別会計	318	0	0	0	0
普通会計小計	27,888,635	28,981,091	30,991,600	33,147,254	32,541,695
渡船事業特別会計	96,258	72,230	48,177	24,101	0
水道事業会計	3,274,149	3,105,544	2,950,886	2,876,350	2,813,753
下水道事業会計	14,157,597	13,310,170	12,347,049	11,668,925	11,444,483
合 計	45,416,639	45,469,035	46,337,712	47,716,630	46,799,931

※令和6年度市債残高は、令和5年度繰越に係る地方債の借入予定額を含みます。

#### 【市債残高の推移】

(単位:億円)



## 5 主な新規・拡充事業

### (1)ソフト事業

※は新規事業

	事業名	事業費	所管課	実計P
	総合窓口業務委託事業	2億4,289万円 ※一般会計分	市民課ほか7課	406
	学校給食費支援事業	1億4,949万円	学校教育課	118,120
	脱炭素推進重点対策加速化事業	1億688万円	環境政策課	396
※	広報等ポスティング事業	2,968万円	情報政策課	402
※	保育体制強化事業	2,520万円	子ども課	42
	地域連携経済活性化補助事業	2,000万円	商工振興課	302
	元気な地域創出モデル支援事業	1,040万円	農業振興課	232
※	使用済みおむつの園処分促進支援事業	1,019万円	子ども課	40
※	連続テレビ小説「おむすび」プロモーション事業	1,000万円	ブランド政策課	298
	成年後見制度利用促進事業	845万円	地域福祉課	218

### (2)ハード事業

	事業名	事業費	所管課	実計P
	小中学校校舎大規模改造事業	7億9,273万円	教育総務課	72,74,76 ,80,94
	(仮称)市民・人権センター改造事業	5億9,299万円	公共施設管理課	422
	小中学校トイレ改修事業	2億6,882万円	教育総務課	102
	新庁舎整備事業	2億3,249万円	公共施設管理課	424
	民間保育所新設事業	2億450万円	子ども課	34
	民間保育所施設整備事業	1億1,400万円	子ども課	36
※	(仮称)一貴山2児童クラブ整備事業	6,165万円	子ども課	46
※	前原駅筒井原線ほか2路線道路空間再生等事業	4,531万円	建設課	354,356
	高規格救急自動車整備事業	3,892万円	救急課	202
※	ボール遊びのできる公園整備事業	1,578万円	都市施設課	328

# 脱炭素の糸島生活に向けて調査 (一財) トヨタ・モビリティ基金と連携

糸島市は、一般財団法人トヨタ・モビリティ基金（TMF）と連携し、カーボンニュートラル（脱炭素）の取り組みに関する調査を実施します。令和6年3月までに調査を完了し、糸島市にとって効果が見込める結果が出れば、同年4月以降に取り組みを実施します。

## ■全国3地域の1つに選定

TMFが3地域（産業型、市街地型、森林・海洋型）を選定し、「糸島市では市街地型」の課題を把握、整理します。

<選定理由>

- ・自然、交通、産業などエネルギー課題が豊富
- ・九州大学など水素の一大研究拠点
- ・昭和グループとまちづくり活動を実施
- ・トヨタ自動車の大規模実証の実績
- ・MONOCLE「輝く小さな街」世界第3位
- ・SDGs 未来都市に選定

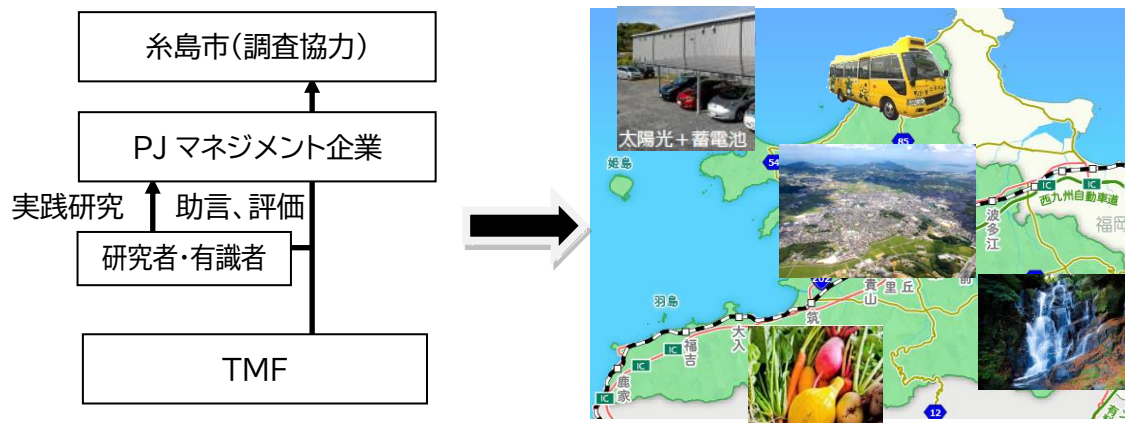


糸島市、HyTReC ホームページより

## ■産学官によるプロジェクトチーム

市は企画、産業、学術、環境、交通などの関係部署が連携し、取り組みを推進します。

エネルギーや交通分野の研究者などが地域に入り調査を行い、TMFは資金面やフィンランド（ユバスキュラ市）などの先行地域の知見、技術支援を行います。



【問い合わせ先】  
糸島市 経営戦略部 企画秘書課 行政改革推進係 担当:岡  
電話番号:332-2061 メール:kikakuhisho@city.itoshima.lg.jp



# カーボンニュートラルの取り組みについて

2024年2月21日

一般財団法人 トヨタ・モビリティ基金

# 1. 狙い、取り組み内容

水素社会の実現に向けて、これまでTMFは**基礎研究助成・人材育成支援**に取り組み

- 【成果】
- ・ 研究の着実な進展
  - ・ 協働による相乗効果
  - ・ 人的ネットワークの構築
  - ・ 新たな人材育成プロセスの試行



【更なる期待】  
実践的な取り組みを通じた研究者の更なる成長  
…評価委員ご意見

地球環境にまつわる国内の状況

- ・ 多くの自治体がCNに関心
- ・ 計画立案や実行段階において苦慮



【ニーズ】  
CN達成に向けた計画・実行支援を求める声



これまでの研究成果や人的ネットワークを活かして  
カーボンニュートラル達成に向けた**地方の活動を支援**、  
同時に**研究者の更なる人材育成に繋げる**

## 2. 活動概要

地方のCN達成に向けた多様な課題を抽出するため、  
まずは**地域特性の異なる3つの類型で現状調査**を実施

	産業型	市街地型	森林・海洋型
GHG排出	多	標準	少/吸収
人口	過密/昼夜差	標準	過疎
モビリティ	物流	業務・個人	農林水産・移動困難
エネルギー・資源	工場利用	事業所・住宅利用	天然資源

**3 類型を比較検討**することで、**共通解・固有解を導出**

→実現性が高く、横展可能なCN方策を見定めたい

### 3. 調査対象

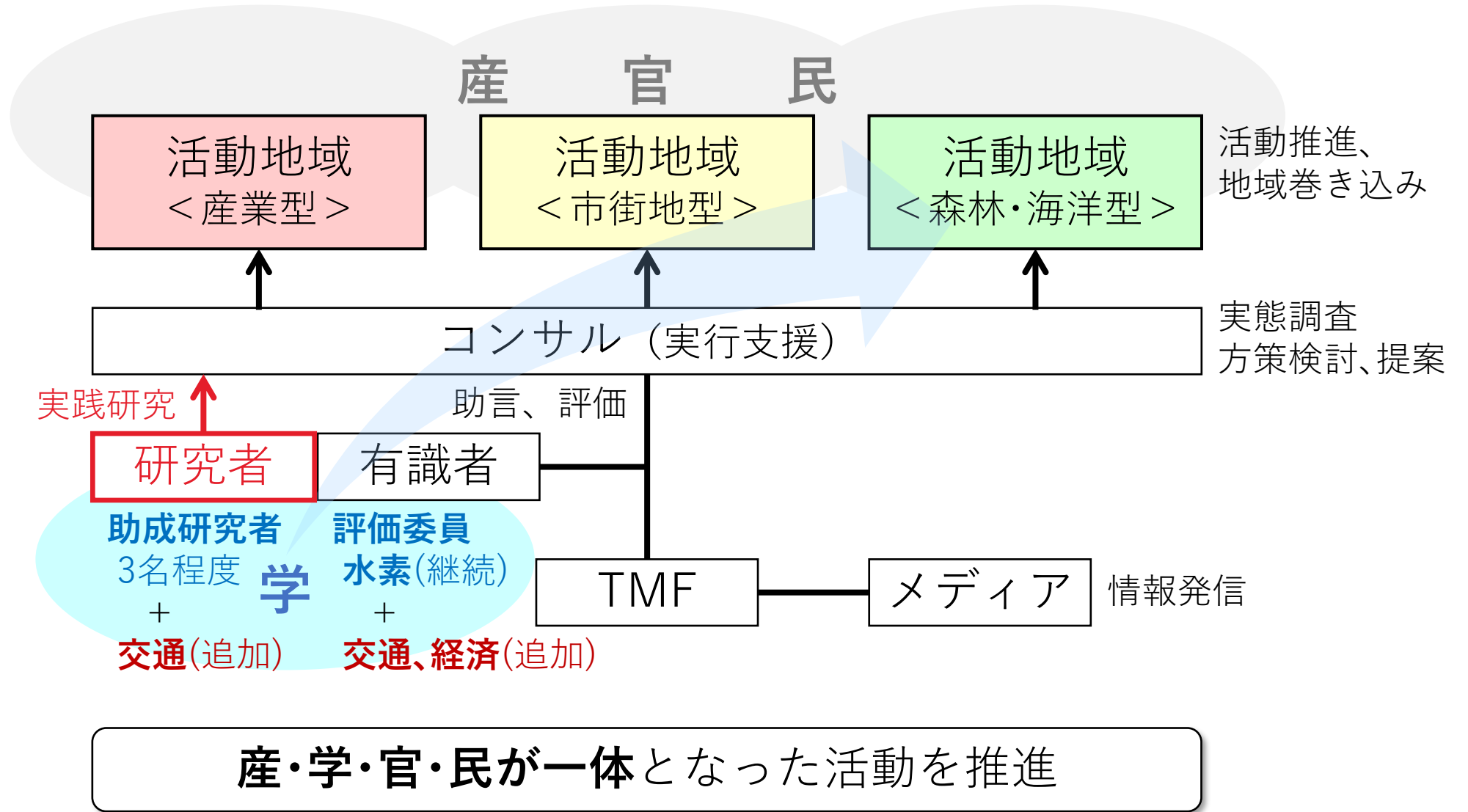
自治体の問題意識や意欲、キープレイヤーの存在などの情報収集や有識者へのヒアリング結果から、各類型の候補地を選定

産業型	市街地型	森林・海洋型
<p>&lt;山口県周南市&gt;</p> <p>中規模港湾が隣接する 化学系の<b>産業集積地</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・脱炭素推進協議会を立ち上げ CNに関する推進体制を構築</li><li>・水素/アンモニア導入に向けた ロードマップや水素活用構想</li><li>・CNポート形成に向け地域で協働</li></ul>	<p>&lt;福岡県糸島エリア&gt;</p> <p>再エネ豊富で系統への接続保留 など<b>エネルギーの課題先進地</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・九州大学など水素の一大研究拠点</li><li>・昭和グループがまちづくりの活動</li><li>・トヨタ自動車VPPの大規模実証</li><li>・「世界の輝ける小都市」第3位(糸島市)</li><li>・SDGs未来都市に選定(糸島市)</li></ul>	<p>&lt;鹿児島県肝付町&gt;</p> <p><b>森林・海洋資源</b>に恵まれた <b>中山間地</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・脱炭素戦略ビジョンを掲げ 2050年までの短期～中長期計画を策定</li><li>・自治体新電力でエネルギーの地産地消</li><li>・地域産業振興や移動課題の議論継続</li><li>・世界首長誓約宣言済（計画策定中）</li></ul>

現状調査の結果により、次Stepへの移行可否を判断

※フィンランド、Sustainable Cities Challengeとも情報共有し、連携を検討

# 4. 推進体制



# ご参考) TMFの水素に関する取り組み

2017～2022年度

## 「水素社会構築に向けた革新研究助成」

<背景>

- ・ 国の基礎研究予算の減少
- ・ 長期目線での投資に対する関連業界の躊躇



<ねらい>

- ・ 水素サプライチェーンのコスト低減につながる**基礎研究、若手研究者の支援**
- ・ 長期目線での**支援の重要性に関する理解促進**

<実績・成果>

- ・ 3期に亘る公募で**29名**を採択、助成終了
- ・ 評価委員の評価・助言による**研究の進展**
- ・ 交流機会を通じた**人的ネットワーク構築**

環境変化

2021～2022年度 ※一部継続中

- ・ 2050年カーボンニュートラル(CN)に向けた議論の高まり
- ・ 基礎研究予算の拡充の兆し



## 助成研究者チームによる「共同研究」

<ねらい>

- ・ 助成した若手研究者の**更なる育成**
- ・ **人的ネットワークの強化**
- ・ 水素社会実現に向けた**産学官仲間づくり**

<実績・成果>

- エネルギーシステムWG：**学会でのチーム発表**
- 水電解WG：**総説レビューが学術誌に掲載、実機を用いた研究を継続中**

2023年8月3日

## トヨタ・モビリティ基金、フィンランドのユバスキュラ市、TOYOTA GAZOO Racing World Rally Teamにて、ユバスキュラ市のまちづくりプロジェクト推進に関する基本合意書を締結

一般財団法人トヨタ・モビリティ基金(Toyota Mobility Foundation、以下「TMF」)、フィンランド ユバスキュラ市\*1 と TOYOTA GAZOO Racing World Rally Team (以下 TGR-WRT\*2) は、2023年8月3日、ユバスキュラ市内において、カーボンニュートラルの達成と持続可能な社会の実現を目指し、人と自然が調和したまちづくりを推進するパートナーシップ構築に向けた基本合意書を締結しました。

- \*1 フィンランド中部の湖水地方に位置する7番目に大きな都市(人口146,000人)。スポーツ、教育、ビジネス、文化などの分野で同国の中心的な役割を担っており、若者が多く住む。
- \*2 ユバスキュラ市近郊に拠点を構えており、まちづくりの中心となる新たな開発センターでは、TGR-WRTのFIA世界ラリー選手権(WRC)の活動で排出されるCO2の削減を目指し、木造建築の導入、森林保全、水素による自家発電施設やモビリティの導入などを検討。

基本合意書の締結にあたっては、ユバスキュラ市 ティモ・コイヴィスト市長、TGR-WRT 春名雄一郎CEO、TMF理事長 豊田章男、理事長代行 早川茂の出席の下で、基本合意書への署名式を実施。ユバスキュラ市のまちづくりプロジェクトの推進に向けた、当事者間の連携・協力について確認が行われました。



写真左からTMF早川理事長代行、TMF豊田理事長、ユバスキュラ市コイヴィスト市長、TGR-WRT春名CEO

今後は、ユバスキュラ市の方々の要望や意見も踏まえ、短期的には多様な移動手段の提供、中長期的には、カーボンニュートラルで持続可能な社会の実現に寄与する施策を検討していきます。

#### ティモ・コイヴィスト（ユバスキュラ市長）

本日は、私たちのような成長を続けている都市にとって素晴らしい日になりました。ユバスキュラ市にとって、このパートナーシップは、持続可能な開発、カーボンニュートラルの未来、データを活用したモビリティの追求に関わる新たな機会になります。ユバスキュラ市は、規模、立地、高等教育機関、能力基盤の点で、将来のソリューション開発において理想的なパートナーになれると考えています。また世界有数の自動車メーカーのひとつであるトヨタがユバスキュラ市で存在感を高めてくれていることも、私たちにとって誇りです。

#### 春名 雄一郎（TGR-WRT CEO）

ユバスキュラは過去8年間TGR-WRTの本拠地であり、この地域一帯は私たちがWRCで成功を収める上で大きな役割を担ってきました。このユバスキュラにTGR-WRT開発センターを設立するにあたり、私たちは地域社会の良き隣人でありたいと考えています。豊田章男会長の指導のもと、私たちはユバスキュラ市およびTMFと話し合いを始め、積極的な地域開発を支援するためのアイデアを模索してきました。本日この基本合意書に調印することで、私たちはこれらのゴールを実現するための計画立案・開発などの協力関係をスタートします。

#### 早川 茂（トヨタ・モビリティ基金 理事長代行）

TGR-WRTの拠点であるユバスキュラ市とのまちづくりプロジェクトに参加する機会をいただき、光栄に思っています。今後、ユバスキュラ市の方々の意向に沿った、人と自然が調和したまちづくりに貢献することを目指して参ります。スポーツ、文化、芸術の都であり、美しい湖と森に恵まれ、多くの前途ある学生が暮らすユバスキュラ市に適したプロジェクトを共に検討し、実現していきたいと心から願っています。



トヨタ自動車は創業以来、お客様、ビジネスパートナー、従業員、そして地域社会等、全てのステークホルダーを尊重しながら、自動車を通じた豊かな社会づくりを目指して事業活動を行なっています。そして、より公益的な活動を行うことを目的に、2014年8月、TMFを設立しました。

TMFは、誰もが自由に移動できるモビリティ社会の実現に向け、幅広いプロジェクトを通じて世界中の移動課題の解決に取り組んでいます。今後も、トヨタグループが事業活動を通じて培った技術やノウハウを活用し、多様なパートナーとの協働を通して、国連が定めるSDGs（持続可能な開発目標）の考え方にも沿った活動を進めながら、人々が心豊かに暮らせる社会の実現に向けて貢献していきたいと考えています。

今回の取り組みに関連するSDGsの目標：



問い合わせ先) TMF 備前

TEL : 070-8713-6180

(受付時間 : 8:30~17:30 土・日祝日除く)

E-mail : [info@toyota-mf.org](mailto:info@toyota-mf.org)

2024年1月22日

## フィンランドのユバスキュラ市、TOYOTA GAZOO Racing World Rally Team、トヨタ・モビリティ基金がユバスキュラ市のまちづくりプロジェクト推進のための新法人を設立

フィンランド ユバスキュラ市（※1）と TOYOTA GAZOO Racing World Rally Team（以下「TGR-WRT」）、一般財団法人トヨタ・モビリティ基金(Toyota Mobility Foundation、以下「TMF」）は、2023年8月3日にまちづくりを推進するパートナーシップ構築に向けた基本合意を受け、本年1月19日にカーボンニュートラルの達成と持続可能な社会の実現を目指し、人と自然が調和したまちづくり推進のため、ユバスキュラ市に新法人 Central Finland Mobility Foundation (Cefmof)を設立しました。

\*1 フィンランド中部の湖水地方に位置する7番目に大きな都市（人口146,000人）。スポーツ、教育、ビジネス、文化などの分野で同国の中心的な役割を担っており、若者が多く住む



### <概要>

名称	Central Finland Mobility Foundation (Cefmof)
設立目的・ 活動内容	<p>[設立目的]</p> <p>カーボンニュートラルで持続可能な社会の実現を目指し、人と自然が調和したまちづくりを推進</p> <p>[活動内容]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・カーボンニュートラルに向けた施策の検討・実施</li><li>・厳冬期の最適移動手段、道路状況などに関する情報提供 他</li></ul>
所在地	ユバスキュラ市内
設立者・理事・ 事務局	<p>[設立者]</p> <p>ユバスキュラ市、TGR-WRT、TMF</p> <p>[理事]</p> <p>理事長 ティモ・コイヴィスト（ユバスキュラ市長）</p> <p>理事 春名 雄一郎（TGR-WRT CEO）</p> <p>理事 早川 茂（TMF 理事長代行）</p> <p>[事務局]</p> <p>事務局長 新井 春香</p> <p>事務局長代理 ラウリ・パラマキ</p>
設立資本金	60,000 ユーロ（各設立者が20,000ユーロずつ負担）
ウェブサイト	<a href="https://cefmaf.org/">https://cefmaf.org/</a>

**ティモ・コイヴィスト（ユバスキュラ市長）**

2023年夏のLoI（基本合意書）締結を受けて、三者で連携して活動するための礎となる団体を設立できてとても嬉しく思います。ユバスキュラ市を将来におけるカーボンニュートラル社会を構築するパートナーとしてトヨタに選んで頂いたことに感謝しています。ユバスキュラ市は現在、TGR-WRT 開発センターの着工がスムーズに行われるよう最大限の尽力をしています。

**春名 雄一郎（TGR-WRT CEO）**

本日、Cefmof が立ち上がり大きな一歩が踏み出せた事を大変嬉しく思います。本件のきっかけは、TGR-WRT 会長である豊田章男の理想とする、モータースポーツからカーボンニュートラルという新しい流れを作り出したいとする想いの具現化の一つであり、既にフィンランド内外の各社様から賛同と問い合わせを頂いています。ユバスキュラ市と連携を取りながら、TGR-WRT の開発センターの着工と合わせて、Cefmof が成長していく事を楽しみに思います。

**早川 茂（TMF 理事長代行）**

2023年のLoI締結を経て、ユバスキュラ市、TGR-WRTと共にユバスキュラのカーボンニュートラルなまちづくりを推進していくためにCefmofを設立できたことを喜ばしく思っております。まずは厳冬期に於いて、市民の皆さまがより良いモビリティをご利用できる支援させて頂くとともに、人と自然の調和に向けて取り組みを推進してまいります。

トヨタ自動車は創業以来、お客様、ビジネスパートナー、従業員、そして地域社会等、全てのステークホルダーを尊重しながら、自動車を通じた豊かな社会づくりを目指して事業活動を行なっています。そして、より公益的な活動を行うことを目的に、2014年8月、TMFを設立しました。

TMFは、誰もが自由に移動できるモビリティ社会の実現に向け、幅広いプロジェクトを通じて世界中の移動課題の解決に取り組んでいます。今後も、トヨタグループが事業活動を通じて培った技術やノウハウを活用し、多様なパートナーとの協働を通して、国連が定めるSDGs（持続可能な開発目標）の考え方にも沿った活動を進めながら、人々が心豊かに暮らせる社会の実現に向けて貢献していきたいと考えています。

今回の取り組みに関連する SDGs の目標



問い合わせ先) TMF 備前

TEL : 070-8713-6180

(受付時間 : 8:30~17:30 土・日祝日除く)

E-mail : [info@toyota-mf.org](mailto:info@toyota-mf.org)

## 2024年4月6日～9月30日 「二見ヶ浦地区」～「芥屋地区」 糸島サンセットライン 実証運行スタート

糸島を代表する観光地『二見ヶ浦地区』から、カフェや海岸線が続く『野北』をとおり、芥屋の大門遊覧船や旅館や飲食店がある『芥屋地区』まで、「直接周遊できる公共交通機関がなく、遠回りをしなければいけないので不便」というお声をいただいていた。

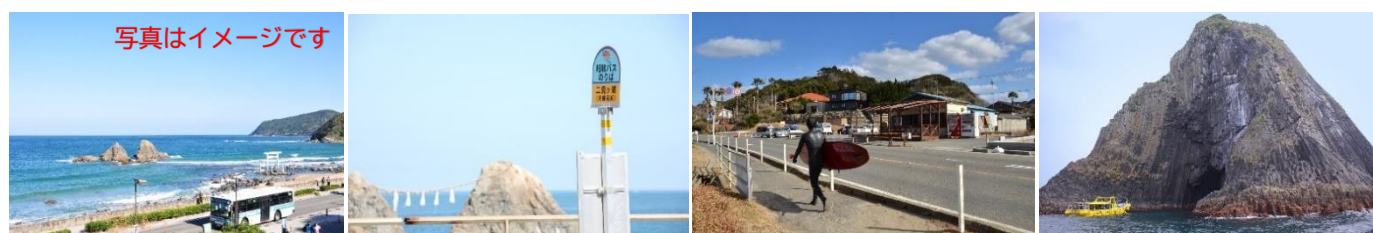
この課題の解消に向けて、昭和自動車株式会社が、「二見ヶ浦地区」と「芥屋地区」の2地点を最短で結ぶ一般路線バス「糸島サンセットライン」の実証運行を2024年4月から約6か月間実施します。

博多、天神から糸島（二見ヶ浦）を結ぶ「ウエストコーストライナー」で二見ヶ浦に来られた観光客の皆様、その他多くの方にこの実証運行路線をご利用いただき、本格運行につなげたいと考えています。

なお、実証期間中のご利用状況を見ながら、停留所の追加（糸島 LONDON BUS CAFÉ 付近や幣の浜駐車場付近など）を検討していきます。

### ▼実証運行の概要

- 【運行事業者】 昭和自動車株式会社
- 【路線名】 糸島サンセットライン
- 【実証期間】 2024年4月6日（土）から2024年9月30日（月）まで、約6か月間
- 【運行区間】 西の浦～二見ヶ浦（夫婦岩前）～芥屋購買店  
※路線図と時刻表は、別紙1「糸島サンセットライン路線図・時刻表（案）」参照
- 【主な区間の運賃】 二見ヶ浦（夫婦岩前）～芥屋購買店 630円
- 【運賃支払い方法】
- ・現金
  - ・交通系ICカード（nimoca、SUGOCA、はやかけんなど）  
※モバイルSuica、モバイルPASMOも利用可能
  - ・「SUNQパス」（北部九州、全九州版各種）
  - ・スマホアプリ「my route(マイルート)」で購入可能なチケット  
「糸島半島1dayフリーパス（高速バス付）」「糸島半島1dayフリーパス」  
※「my route(マイルート)」については次頁参照



▼スマホアプリ「my route (マイルート)」とは

- ・トヨタファイナンシャルサービス株式会社が運営、提供
- ・様々な移動手段（公共交通機関、タクシー、レンタカー、自転車など）を組み合わせて、最適なルート検索と予約、決済ができるアプリ
- ・お得な乗車チケットをアプリ内で購入可能

▼「my route」内で購入可能な、糸島市内で使えるチケット

○ 糸島半島 1day フリーパス（高速バス付き） 大人 1,800 円、小児 900 円

- ・博多、天神と糸島を結ぶ高速バス「ウエストコーストライナー」「いと・しま号」の往復乗車券に、昭和自動車が行う糸島エリアの路線バス（別紙 2 参照）に 1 日何度でも乗り降りできる乗車券をセット
- ・実証運行期間は糸島サンセットラインでも利用可

○ 糸島半島 1day フリーパス 大人 1,000 円、小児 500 円

- ・昭和自動車が行う糸島エリアの路線バスに 1 日何度でも乗り降りできる乗車券
- ・実証運行期間は糸島サンセットラインでも利用可

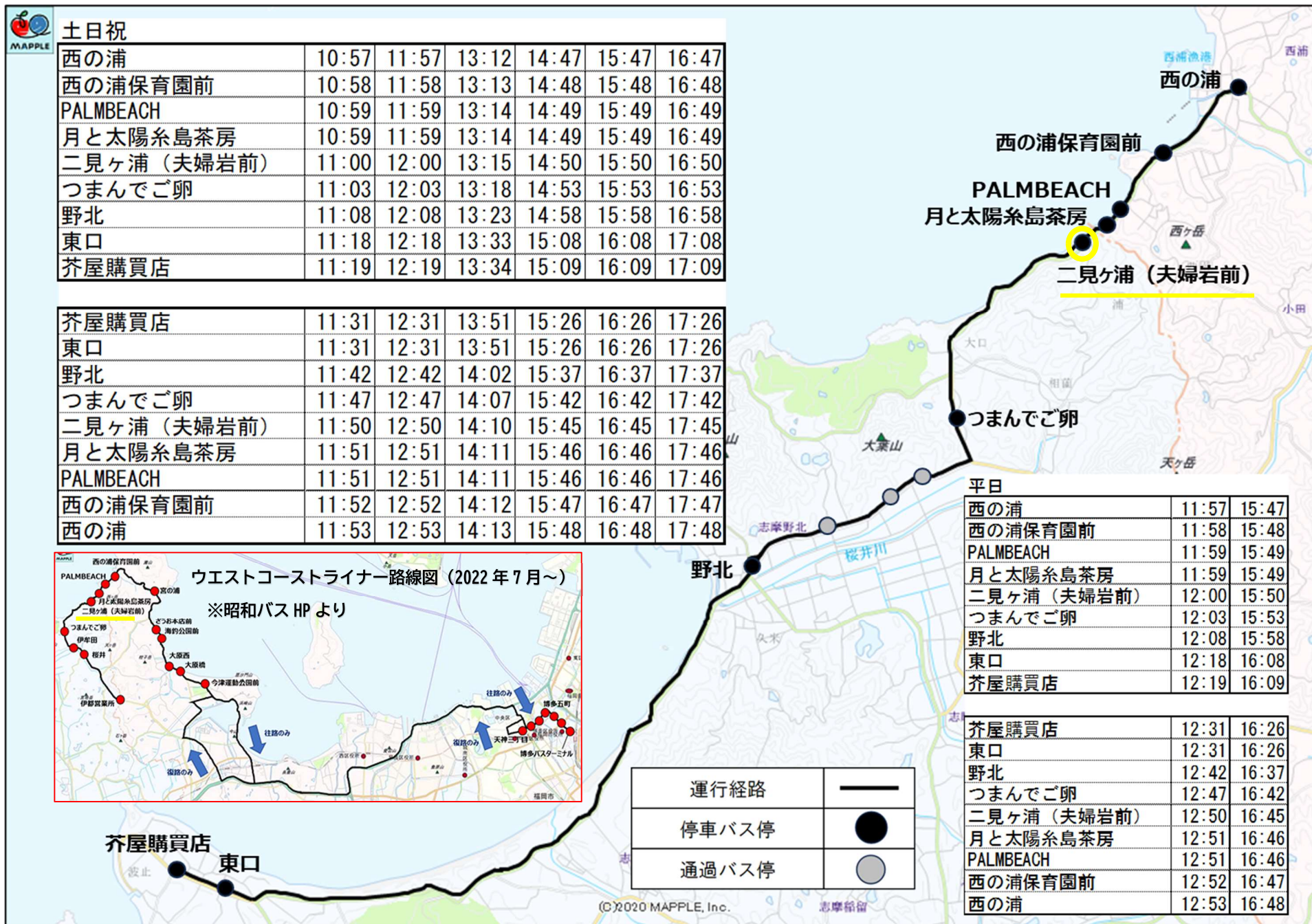
【問い合わせ先】

昭和自動車(株) 自動車事業本部 乗合事業部  
担当：白津・藤田  
TEL：0955-74-1114  
FAX：0955-74-2810

【問い合わせ先】

経済振興部 ブランド政策課 観光振興係  
担当：長谷川  
TEL：直通：092-332-2080 内線：2111  
メール：tourism@city.itoshima.lg.jp

# 別紙1 「糸島サンセットライン 路線図・時刻表 (案)」



土日祝

西の浦	10:57	11:57	13:12	14:47	15:47	16:47
西の浦保育園前	10:58	11:58	13:13	14:48	15:48	16:48
PALMBEACH	10:59	11:59	13:14	14:49	15:49	16:49
月と太陽糸島茶房	10:59	11:59	13:14	14:49	15:49	16:49
二見ヶ浦 (夫婦岩前)	11:00	12:00	13:15	14:50	15:50	16:50
つまんでご卵	11:03	12:03	13:18	14:53	15:53	16:53
野北	11:08	12:08	13:23	14:58	15:58	16:58
東口	11:18	12:18	13:33	15:08	16:08	17:08
芥屋購買店	11:19	12:19	13:34	15:09	16:09	17:09

芥屋購買店	11:31	12:31	13:51	15:26	16:26	17:26
東口	11:31	12:31	13:51	15:26	16:26	17:26
野北	11:42	12:42	14:02	15:37	16:37	17:37
つまんでご卵	11:47	12:47	14:07	15:42	16:42	17:42
二見ヶ浦 (夫婦岩前)	11:50	12:50	14:10	15:45	16:45	17:45
月と太陽糸島茶房	11:51	12:51	14:11	15:46	16:46	17:46
PALMBEACH	11:51	12:51	14:11	15:46	16:46	17:46
西の浦保育園前	11:52	12:52	14:12	15:47	16:47	17:47
西の浦	11:53	12:53	14:13	15:48	16:48	17:48

平日

西の浦	11:57	15:47
西の浦保育園前	11:58	15:48
PALMBEACH	11:59	15:49
月と太陽糸島茶房	11:59	15:49
二見ヶ浦 (夫婦岩前)	12:00	15:50
つまんでご卵	12:03	15:53
野北	12:08	15:58
東口	12:18	16:08
芥屋購買店	12:19	16:09



芥屋購買店	12:31	16:26
東口	12:31	16:26
野北	12:42	16:37
つまんでご卵	12:47	16:42
二見ヶ浦 (夫婦岩前)	12:50	16:45
月と太陽糸島茶房	12:51	16:46
PALMBEACH	12:51	16:46
西の浦保育園前	12:52	16:47
西の浦	12:53	16:48

路線図

ご利用案内

JR筑肥線

バス

市営渡船

タクシー

# 市内を巡る暮らしに 便利な交通MAP

市内を巡るJRやバスに加え、  
都市圏へのアクセスなど  
毎日の暮らしをサポートします。

## 目次 contents

- 路線図…1
- ご利用案内…3
- JR筑肥線・地下鉄…13
- バス
- ・白糸線…15
- ・雷山線…19
- ・曾根線…23
- ・井原山線…30
- ・川原線…33
- ・前原北原線…39
- ・初深江線…39
- ・九大線…47
- ・産業団地線・篠原線…55
- ・芥屋線…57
- ・船越線…61
- ・野北線…65
- 高速バス いと・しま号…69
- 市営渡船 ひめしま…71
- タクシー…72

糸島市内公共交通ホームページのご案内



(糸島市HP)



(昭和バスHP)



(市営渡船HP)



[JR]	[バス]
○● JR筑肥線	白糸線
○● 地下鉄	雷山線
○● 新幹線	曾根線
○● 西鉄大牟田線	井原山線
	川原線
	前原北原線
	九大線
	初深江線
	産業団地線・篠原線
	野北線
	船越線
	芥屋線
	いと・しま号

